臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人 佐々木節
發行所 臺北市榮町四丁目卅番地 臺灣日日新報社
本紙定價 一部六錢・一ヶ月金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓(日本國內及支那送料不要)
廣告料 普通擴一行十五字詰 壹圓五拾錢 特別 同 貳圓 記事中 同
振替口座臺灣一〇私書函 臺北三番
電話 代表五八〇一 五八〇三 [illegible]

社說

對支中央機關と臺灣の立場
內外地一體の組織が望しい

一

現內閣に課せられてゐる、喫緊の重要時務として、最も早急の決定を必要とするものに、對支政策發動の一元化の問題があり、近衛首相に於ても、內閣改造以前から此の点の必要を痛感し、これが爲めに對支中央機關の新設を決意したかに傳へられてゐた。然るに此の問題は、改造後の近衛內閣にとつても、當然急を要する問題ではあるが、改造に依つて新に入閣した新大臣の人物、手腕、經歷等から同じ問題にしても、改造後の內閣に在つては、その意圖に多少の變化を來したので、近衛首相も、本問題の決定に當つては、此の新なる觀點より、改めて考慮するのではないかと見られる狀況であるが、その決定に對しては、臺灣としても多大の關心が寄せらるるのである。

二

今日までに傳へられてゐる、本問題に關する案としては、先づ內閣直屬の强大なる對支中央機關を設置すべしとする案、それから外務省の統制下に新機關を設けてこれをして對支政策の遂行に當らしむべしとする案、さらに對支政策の發動は內閣中心でこれを行ひ、事務上の連絡の爲めに內閣に相當程度の事務機關を置くべしとする案、尙又た對支經濟局案なども行はれてゐるやうで、その何れに決定を見るかは、未だ明らかでないが、併し此の重大なる對支政策を行ふに當つては、それが一省或は一局に獨占するやうな案では不可で、擧國一致の力を包含收容し得るやうな形態が適當であつて、併せて內外地一體の力を取纏めて遂行し得るやうな形を整へる事が最も必要であらうと思ふ。

三

それが爲めには、その制度の上に於てか、人的關係に於てか、その對支政策發動機關に、外地の當該機關を參與せしむる事が最も適切であらうと思ふ。尤もそれが爲めには中央に拓務省もあるにはあるが、緊密と敏速とを最も必要とするその性質に鑑みる時は、外地機關をして直接それに參畫せしむる方が有效適切であらうと考へられる。政、戰兩面に亘つて、今や我が對支政策は新なる段階に入つたのであるが、その新段階に則應する適切なる政策を、拔かりなく遂行する爲めには、以上のやうな方式に基く、內外地一體の力を遺憾なく發揮しなくてはならぬ。特に南支に關しては既に臺灣總督府に於ても相當なる協力を、現に遂行しつつあるのであるが、さらに軍官民一體となつて、その力を合せて進み度いものである。それが爲めには、將來中央に於て、新機關の設置等の事ある場合に於いては、これ等の点を十分に考慮して、その力を合體し得るやうな形態を整へる事が必要であらうと思ふ。

軍事、外交機關を貴陽に移轉に決定
愈よ漢口に居堪らず

【ニューヨーク卅一日發同盟】ニューヨーク・タイムス紙漢口特電に依れば日本軍の壓倒的攻勢に耐へ兼ねた蔣介石は愈々漢口落ちを決意し政府各科長及び市民は重慶、貴陽、昆明を目差して避難することとなり軍事及び外交の最高機關は何れも外國との連絡に最も便利な貴陽に移轉することに決定したと言はれる

慄え上つた重慶
我が空軍の脅威に

【上海一日發同盟】徐州陷落以來日本空軍の聲威を漸々身辺に感ずるに至つた臨時首都重慶では國民政府要人を初め一般市民までが身の置所なく恐怖の底に叩き込まれ、從來支那人全部が抱いてゐた山間避地の重慶ならば絕對安全だといふ觀念を根本的に打破されて今更作ら防空設備に狂奔しその無準備振りを暴露してゐる、即ち一日外電の報ずる所によると國民政府は五十万元の補助金を支出して總ゆる防空施設を講じつつあり、六万人を收容し得る地下避難所を地中や山腹の岩石を掘り拔いて急造し、防空監視所を重慶の周圍百粁に亘つて各所に增設し、又高射砲を到る處に林立せしめ、更に重慶の家屋櫛比狀態に鑑み火災に備へて香港から五台の消防自動車を新に購入し消防夫を增加し現有の消防車二台等とともに万全を期することとなつた、而して過般來新に設けられた高射砲の性能試驗を屢々行つたがこれ等の砲聲は市民の不安を却つて募らせ今や安全地帶なしと[illegible]てゐる

海の荒鷲南支でも活躍

【上海一日發同盟】海軍航空部隊發表——三十一日海軍航空部隊は漢口大空襲を敢行せるが更に南支方面に於ても引續き攻擊を敢行せり

一、粵漢鐵道を攻擊に向へる部隊は韶關及びその北方の山峽地帶の鐵道を爆擊し線路切斷破壞十四箇所の損害を與へ交通に大障害を生ぜしめたり、尙韶關構內施設を爆破し一部は炎上せり、且つ廣東市附近攻擊に向へる一隊は白雲飛行場西北部の兵舍群を爆擊しこれを爆破炎上せしめ又附近高角砲陣地を爆破せり、又他の一隊は西村北方貨車群及び線路を爆擊し貨車十四輛を爆破、線路數箇所を切斷せり

支那側の誹謗宣傳
情報部長談で反擊
廣東軍事施設爆擊に關して

【東京一日發同盟】最近連日に亘るわが空軍の廣東軍事施設爆擊に對し支那側は例によつて誇大なるデマ宣傳によりわが空襲が都市及び非戰鬪員に損害を與へたと[illegible]これに努めてゐるが、右に關し外務省では一日正午左の如き情報部長談を發表して事實の眞相を中外に[illegible]

支那側のデマ宣[illegible]設に對し行はれたるわが海軍航空隊の爆擊は軍需補給の最大重要據點と化したる廣東の軍事的活動に致命的打擊を與へんことを期したのであつて砲臺、飛行場及び直接の軍事施設は勿論、飛行機組立工場及び軍需品倉庫等に對しても行はれ支那の抗戰能力の根源に徹底的損害を與へんとしたものであつたのであつた[illegible]た、併し日本飛行機の攻擊目標が嚴に軍事的性質を有するもののみに限られてゐたことは云ふ迄もない、只支那當局が日本空軍の爆擊を恐れ軍事的諸施設を都市住民區域に分散し第三國權益の近傍に選定しわが空襲を回避せんと企てたが、日本側はこの見解を察知し飽くまで純然たる非軍事的性質のものに對し深甚の注意を拂つたことは[illegible]戰士の手腕に信賴して誤りなきところである 然るに若し萬一非戰鬪員に損害があつたとすればそれは決して直接爆彈の被害ではなく、上海における米國軍艦オーガスタ一號の例の如く支那側の高角砲彈亂射の結果同砲の破片等が廣東都市の上空を蔽ひその落下彈片が住民區域に[illegible]はざる被害を與へたのであつて、廣東市民は支那側の[illegible]計のため却つて[illegible]よつて甚大なる損害を蒙ることとなつたのである、然し支那側は昨年の廣東爆擊のデマ宣傳が公平なる第三國人目擊者の證言により粉碎せられた事實に懲りもせず非戰鬪員の損害を誇大に宣傳し無差別的空襲を宣訴する常套手段に出てゐるが公正なる第三國人は支那のデマたることは容易に看破し得るであらう

小林總督が厚相と要談

【東京一日發同盟】小林台灣總督は一日午後五時麻布の厚相官邸に木戶厚相を訪ひ種々要談した

防禦砲火による損害
大本營海軍部當局談

【東京一日發同盟】我が海軍航空隊の連日に亘る廣東空襲に對し國民政府はこれを稱して無防備都市に對する空襲なりと逆宣傳してゐるがこれに對し大本營海軍部では一日午後六時、局談の形式で廣東が國民政府の軍事策源地となつてゐる眞相並びに我方の第三國權益擁護に對する苦心を發表した

大本營海軍部當局談

我が海軍航空部隊は五月二十八日以來廣東市內外の軍事施設軍用官衙等を爆擊し甚大なる損害を與へつつある所、支那側はこれを以て無防備都市に對する無差別空襲なりと宣傳しつつあり抑々廣東が重要なる軍事策源地なるは言を俟たざる所にして敵は多數の高角砲を備へ陸海空軍を集中して抵抗を試みつつあるを見るも防守せられたる都市なること明白なり、而して國際法規及び慣例は一般に防守せられたる都市に對する攻擊はこれを許容し居るに拘はらず我が海軍航空隊は依然軍事的目標に對してのみ攻擊しつつある狀況にして特に一般民衆並びに第三國權益に危害の及ばんことを慮り猛烈なる砲火の裡に於いても綿密なる照準を行ひ若し目標附近に第三國旗を認め或は一般市民に及ぼす危險大なる際には直ちに爆擊を中止する等の處置を講じつつあるものなり然るに支那側が殊更に高角砲陣地等を密集せる市街地の中央に構築せる爲め彼等自身の防禦砲火に依り或は目標に對する爆彈炸裂の餘波を受け附近住民が損害を蒙り、又は軍需品工場等軍事機關の攻擊に際し從業員等に犧牲を生ずることあるべきは誠に已むを得ざる所にしてその多くは彼等自身の招ける結果に外ならず、これを以て我が航空隊が非戰鬪員殺傷を目的として攻擊せり等の言辭を爲すは誣ふるも甚だしと云ふべきなり、又支那側は我が空襲に依る軍事的損害を祕匿すると共にその非軍事的損害を誇張宣傳しつつあるも曾つて我が海軍機の南京空襲に際し支那當局が數千人の非戰鬪員死傷せりと公表せるに拘はらず實際死傷は累計二百人に達せざりし事實を想起する次第なり

一億圓の增加
五月中旬の郵便貯金
既に四十億圓に迫る

【東京一日發同盟】遞信省發表、五月中旬の郵便貯金は一億二千四百廿七万千四百六十一円の多額な增加を示し預金總額三十九億二千七百四十一万二千百四十二円と四十億に迫つた

イーデン前外相
チェ首相に肱鐵
再入閣を懇請されて

【ロンドン三十一日發同盟】英伊交涉に關する意見の衝突から辭職したイーデン前外相の返り咲きが最近再び英國政界の話題を賑はしてゐるが三十一日アバス通信社ロンドン支局の報道に依るとチェンバレン首相は保守黨議員マーゲッソン大佐の橋渡しで週末極祕裡にイーデン氏と會見し從來の行懸りを一掃して再入閣を慫慂し、目下新設を考慮中の軍需省の初代大臣に就任方を求めたと言はれる、首相が斯く膝を屈してイーデン氏の再出馬を懇請するに至つた背後には再軍備に大童の政府と勞働組合との間がしつくり行かず、勞働組合側は保守黨內閣に叛旗を飜へす兆候があるので產業界に人氣あるイーデン氏を軍需相に据ゑて惡感を緩和せんとする策謀と解され、これに對しイーデン氏はこの申出を婉曲に謝絕したと傳へられる

小山氏の後任
和田氏が兼務

鐵道部では二十一日附で小山改良課長の退官に伴ふ後任を次の通り發表した

工務課長技師　和田　[illegible]

建設改良課長兼工務課長を命ず

政友會總裁問題
一向捗らず
暗礁に乘上げさう

【東京一日發同盟】總裁問題に關する政友會の第二次緊急代行委員會は一日午後二時より芝紅葉館に開會、前回に引續き協議に入つたが四代行委員間の意見の疎隔甚だしく協議の進捗を見なかつたので鳩山氏より代行委員の手で總裁候補を選定することは困難だから選擧の結果との發議となつたが一應意見の纏まる處まで纏めることとして協議の結果

一、黨の現狀が逼迫してゐるから急速に總裁を決定する必要があること

一、總裁候補者は黨內より選定するより外に途のないこと

の二点に就き意見の一致を見たので總裁選定の具體的會議に入ることとなく午後四時半散會となつた、尙二日午後一時より第三次委員會を開き協議を續行することとなつたが委員中鳩山、中島兩氏が總裁の最有力候補と目されて居り且つ兩者間に互讓が期待出來ぬ狀態に陷つてゐるのでこれ以上會議を進めても具體的人選に入るに到底困難と見られるので次回邊りで暗礁に乘上げるのではないかと見られてゐる

伊經濟使節團
メッセージを發表

【福岡本社特電】日滿伊經濟提携の重大使命を果したイタリー經濟使節團の一行は約一ヶ月の內地滯在の日程を了へ下關で勢揃ひの上三十一日午後五時門司出帆の日滿連絡船箱根丸で渡滿の途に就いたが出帆に際し團長コンチ氏の名によつて左の如きメッセージを發表して謝意を表した

長崎上陸以來一月有餘に亘り東京滯在中並に諸地方旅行中に受けた日本國民の好意と友情に對し衷心より感謝の意を表します兩國關係は物質的のみならず精神的にも今後益々强固になり、且つ我々の使命目的たる經濟關係が愈々增進する事を確信します、余は日本を離れるに際しここに國民に對し我々に寄せられたる歡迎を心から感謝するものであります

一行は四日新京着十日間滯在の上一部は歸國一部は朝鮮經由再び來朝の豫定である

葡國の防共參加實現か
新任駐伊大使の着任を機に

【ローマ三十一日發同盟】新任駐伊ポーランド大使ウイニアワ・ドルスガゾフスキー氏は來る三日ローマ着任の豫定であるがこれを機會にポーランドの防共協定參加が實現するのではないかとの觀測が有力に行はれてゐる、政界消息通の間では同大使は信任狀捧呈後直ちにムッソリーニ首相と會見して日獨伊防共協定參加の意思表示を行ふものと見られ新大使着任後の活躍に多大の期待がかけられてゐる

五百萬磅の追加豫算
英海軍が提出

【ロンドン三十一日發同盟】英國海軍省は今回新たに總額五百万磅に上る追加豫算を提出するに決定近く發表の段取りとなつた、右追加豫算は主として、海軍直屬の航空隊の充實費に當てられる筈である

大藏、商工の行政を一元化
池田藏相が手始めに

【東京一日發同盟】池田藏相は大藏、商工兩省行政一元化の第一着手として大藏省の輸入為替事務と商工省の輸入許可事務とを一元化し以て事務處理の円滑迅速を期する爲め大藏省為替局の輸入為替を處理する輸入第一課及び第二課を商工省に移轉し同省の輸入許可を處理する為替局輸入課及び今次新設の物資調整局第六部第四課を一體と為して執務せしむることとし六月中旬よりこれを實施することとなつた、尙池田藏相は今後も兩省行政機構の一元化を目標に各般に亘つて戰時體制に相應した改革を行ふこととなつた

近く本格的に壯烈な開封攻略
我は大膽な迂回作戰

【北京一日發同盟】隴海線の要衝歸德の陣地を放棄し脆くも敗退した敵は健氣にも隴海線開封で我軍と決戰を試みんと十數箇師の大軍を集結し開封鄭州間約三十里に亘つて堅固なトーチカ陣地を構築してゐる、蔣介石はまた徐州敗戰の汚名をこの一戰に雪ぐべく自ら鄭州に司令部を設けて部將兵を督勵しこれが爲め敵の抗戰意識は相當猛烈で盛んに逆襲を繰返してゐる、これに對し我方は黃河渡河部隊の大膽なる後方迂廻作戰に依つて全く敵の意表に出で着々戰略上の要點を奪取して敵の心臟部を睨んでゐる、一方永城、亳州より徐州、歸德等の殘敵を拔き山東、江蘇、安徽、河南の四省境を突破し河南省中原を征服し西進中の各部隊は隴海線南方地區を驀進中で開封附近敵の右翼に無氣味の威脅を與へて居り彼我戰線は次第に接近し壯烈な開封攻略戰が本格的に展開されるのも間近に迫り戰況の進展は漸く目覺ましくなりつつあり

睢縣の攻擊開始
寧陵は既に占據して

【徐州一日發同盟】一部に隴海線の要衝歸德を陷れたわが〇〇部隊は西方に驀進、三十一日早朝遂に寧陵を攻擊する敵陣を突破して寧陵を完全に占據し更に敗敵を追つて睢縣に迫つた

【北京一日發同盟】寧陵を攻略し引續き睢縣に進出した〇〇部隊は三十一日來省境の要衝[illegible]の攻擊を開始し河南省中原を窺くの態勢を示しつつあり、また[illegible]を陷落した我が〇〇部隊に呼應して[illegible]に向つて進擊を開始した、[illegible]の十數万の敵大軍は[illegible]の色を[illegible]つつある[illegible]の[illegible]は目睫の間にあり、開封附近の[illegible]も[illegible]方面戰局の進展は[illegible]なる[illegible]を期待されてゐる

アルミ生產業者組合を設立
商工省の意向に基き

【東京一日發本社特電】アルミニユームの需要は戰時下に益々激增しつつあるがアルミニユーム製品の價格は原料ボーキサイド、氷晶石、電力料等の値上りに拘らず引上げ困難な事情にあり、之が爲め生產業者の經營を困難ならしめ、延いては需給の円滑を缺いてゐる、依つて商工省では過般アルミニユーム生產會社代表を招致、アルミニユーム配給円滑化に關し意見を聽取すると共に從來[illegible]だつた生產會社の統制を痛感したが各生產會社代表は三十日會合、商工省の意向に基き之が對策を協議した結果工業組合法に依りアルミニユーム生產業者の工業組合を設立するに方針決定、日本[illegible]工業を[illegible]會社として組合創立準備に着手する事となつた、而して組合の事業としては原料の[illegible]輸入等が擧げられ茲に我が國アルミ生產業者は統制の第一歩を踏出す事となつた

カナダに强力な航空機製造工業
英の戰時航空機計畫

【ロンドン三十一日發同盟】軍用機購入、航空機製造工業調査の使命を帶びて米國並にカナダ兩國を歷訪して歸國した英國航空使節團は二十一日航空省に厖大なる調査報告書を提出したが右報告書につき官邊筋では左の如く語つた

英國政府は右報告書の[illegible]米國からの軍用機購入は二百臺の爆擊機に限定し、購入機の數も少くしてその代り英國の飛行機製作工場が空襲に依つて破壞しても殆に英國空軍は補充し得るやうカナダに强力な航空機製造工業を建設することにならう、航空省の新計畫はカナダから大西洋を越えて英國に多數の有力なる爆擊機を空輸し英國で爆彈を積込んで戰線に向はせる方針と推測される

本社來訪者

(更迭による新任挨拶として來社)鐵道部長[illegible]慶之進氏▲同部勤任技師[illegible]氏▲鐵道部經理課長[illegible]市來吉至氏▲遞信部航空課長山下仁氏▲[illegible]局長[illegible]氏▲督府[illegible]官石井[illegible]二氏

人事

▲吉檜[illegible]司氏(大阪商船臺北支店長代理) 一日橫濱より歸任

▲加納[illegible]次郎氏(三井物產臺北支店[illegible]主任) 一日大阪より歸任

▲山本[illegible]氏(帝國製糖取締役) 一日來北(鐵道ホテル)

▲[illegible]野[illegible]治氏(糖業聯合會[illegible]) 一日來北(鐵道ホテル)

▲坂本素魯哉氏(彰化銀行頭取) 一日來北(日の丸館)

▲鹿島[illegible]太郎氏([illegible]營林局計畫課長) 一日南部より歸北(日の丸館)

▲井上[illegible]太郎氏(大阪木材組合理事長)▲布施[illegible]氏(同理事) 二日[illegible]丸で上海[illegible]

新輯 教育數學講座
編輯 東京文理大教授理學士 杉村欣次郎
教育者の爲の數學講座
數學を如何に教へ、又如何に指導すべきか?之は現下の數學教育革新の聲と共に最も緊要な問題で、教育數學の必要が叫ばれる所以である。本講座は教育者の爲の數學を說き教育數學の理論と實踐を講じて斯學の新生面を拓く。
■第一回配本(目下全國書店に配本中品切れの節あり御申込あれ)
我國數學教育改造運動 同顧談の一節 東京文理大教授・理博 國枝元治
數學教育諸說概觀 東京高師教授 鍋島信太郎
改訂尋常小學算術教科書解說 女子學習院教授 柿崎兵部
高等數學諸分科解說 東京文理大教授理學士 杉村欣次郎
幾何學序說 廣島文理大教授 [illegible]
初等幾何學作圖不能問題 廣島高校教授 細川藤右衛門
最大最小 東京高校教授 黑須康之介
■第二回配本(五月二十日全國書店一齊發賣只今より御申込下さい)
數學教育にかける基本の問題 佐藤良一郎
幾何學の概念構成 中村幸四郎
中等學校數學教材の解說 田中[illegible]
初等幾何學作圖不能問題 野村武衛
初等數學雜論 [illegible]
規定 全十二卷・菊判洋綴美裝函入 毎卷平均三〇〇頁
會費・(各卷)二圓 送料・各卷十四錢
內容見本 無代進呈

量子物理學
編輯 理化學研究所研究員・理博 仁科芳雄
宇宙探究の指標成る
本書こそは多年の間人類が飽くなき努力を續けた宇宙探究への仰かしき指標である。ここそ多くの先驅的科學者たちが血の滲む努力の後に贏ち得た不朽の業績の大集成である
■第一回配本(目下全國書店・本社又は書店へ御申込あれ)
量子力學(原論)1 仁科芳雄・[illegible]
量子力學(各論)2 仁科芳雄・小林稔・玉木英彦
陰極線 菊池正士
原子核物理學(實驗)1 杉浦義勝
■第二回配本(六月末日一齊配本の豫定 即刻御申込下さい)
スペクトル(原子スペクトル) 藤岡由夫・[illegible]
量子力學(各論)2 仁科芳雄・小林稔・玉木英彦
原子核物理學(實驗)2 杉浦義勝
規定 全八卷・會員にのみ頒布します
體裁・菊判洋綴美裝函入 各卷平均三五〇頁以上
會費・各卷二圓五〇錢 送料・各卷十四錢
內容見本 無代進呈

有機化學
大阪帝國大學教授・理博 小竹無二雄著
最も斬新なる有機化合物數万に亘り一々その詳細を記述した斯學最高の定本である
全二卷・四六倍判上製函入(上卷)(下卷) [illegible](送料卅錢)

植物色素實驗法
東京帝大助教授理博 服部靜夫著
植物色素の全般に亘り之が實驗及操作の詳細的闡明を試みたもので斯學近來の快著である
菊判上製二五六頁 價二・五〇 送料一四

有機化學の進步
本書は有機化學の權威者十數氏が夫々の研究分野を一纏めに整理し體系的に綜合したもので最も斬新なる斯學の全貌を盡めて完璧!
菊判上製二八〇頁 價二・五〇 送料一四

ガラスの化學
[illegible] 杉江重誠著
本書はガラス製造に廿年の經驗を有する著者が其の蘊蓄を傾倒してガラスの化學を[illegible]
菊判上製二七〇頁 價二・五〇 送料[illegible]

工業化學測定法
東京工大教授・工博 松井元太郎 東京工業大學工學士 [illegible] 共著
工業化學に關する測定實驗の全般を詳述す。
菊判上製二五〇頁 價二・三〇 送料一四

[illegible]機械[illegible]
[illegible] 本間[illegible]著
最も能率的な作業精進を期して機械の摩耗防止、騷音防止、機械基礎の設計其他を詳說す
菊判上製二八〇頁 價三・〇〇 送料一四

食用油脂
大阪帝大教授・工博 上野誠一著
本書は食用油脂の採取製造より化學成分、化學的生成其他食用油脂全般を平明詳細に說く
菊判上製三七四頁 價三・八〇 送料一四

新しい錬金術
ラザフォード著 [illegible]
實驗物理學の進步は元素の變換による錬金術の可能を發見した。即ちサイクロトロンの出現が之を解決す。卷末にアート十二葉を附す。
四六判總頁八五頁 價〇・七五 送料一〇

物理・化學・工業化學
數學・機械・金屬材料
電氣
其他
◆圖書目錄 無代進呈

東京市神田駿河臺三丁目九番地
合資會社 共立社
振替東京[illegible]

行．信．組．官廳の― 代表者鼎坐で 時局金融懇談會

督府より長官も列席し けふ臺銀に開催

既報の如くけふ午後二時より台灣銀行本店會議室に於て、各銀行、信用組合の代表者之に督府側からも臨席して島內時局金融懇談會が開催されるが出席者は

主催者側臺銀より保田頭取以下千葉、山本兩理事、關係課長及び各地支店長、商工、彰南、貯蓄、彰化、三和、勸銀各行よりも常務重役並に關係行員と主要支店長、之に官廳斡旋による島內主要信用組合（臺北信用、稻江、板橋、臺中、員林、羅山、興水、新竹、大家、高雄、屏東、花蓮港、臺東の各組合）の代表者が列席、更に官廳側よりも森岡總務長官、嶺田財務局長、田端殖產局長（代理）並に江藤金融課長代理大藏省より富樫預金部監理課長、其他商工課、遞信部爲替貯金課等の關係官も臨席

總勢實に五十餘名といふ金融關係の集りとしては未曾有の大掛りな會合となる筈である、會議は保田台銀頭取の挨拶、長官訓示、嶺田財務局長の演說に次いで懇談に入り閉會の豫定となつてゐる、右につき主催者側たる

臺銀玉置理事 は次の如く語つた

集つて貰ふ目的は、名前が示す通り時局金融に關する諸問題を中心に同業關係者の意見を交換して見、又官廳側の臨席も乞うて當局の意向も承り、政府の方針に協力の途を發見したいといふにある、問題とは先づ

一、政府の方針たる貯蓄獎勵の具體策（貯蓄組合設置の如き）

一、公債消化に如何なる方法で寄與するか

一、以上に關聯して島內金利の平準化、特に信用組合利率の引下げ檢討

一、物の消費に關し國際收支調節に寄與するやう考慮すること

一、之と關聯して死藏金、銀の資金化運動

等に亙つて色々話が出ると思ふ、この內私が一言したいのは臺灣の貯蓄力はその生產力や一時景況に比し、內地と比べ殊え方が非常に少ない、特に昨年は少なかつた、この貯蓄高も內地人と本島人を比べてみると內地人が割合よく貯金し、本島人は預けることは少なく、好んで不動產投資をなし他の一部は死藏してゐる傾きがある、昨年來事變に入つて特にこの傾向現はれ、時局認識を誤つた事象もないではなかつた、本島人の皇民化はこの非常時に立派な日本國民としての態度を現はさねばならぬと思ふ、國家豫算は本年五十億から公債支辨で仕事する、この莫大な支拂がそのまま回收されぬと所謂インフレを招來し物價は騰貴し、大切な戰爭の目的遂行を阻害しひいて國民生活の安定を崩し社會の平調を亂し思想上にも由々しい事態を惹起する恐れなしとせぬ、吾々は一方吾吾の同胞が命を捧げて吾々のために戰つてゐることを考へればどんなことでも出來る筈だ、例を擧げて言ふと國民貯蓄運動も時局のため增收する者はその大部を、增收なき者と雖も平常時の生活をしてゐるのは間違ひでいくらなりとも收入の一部を割いて國策に協力するの覺悟が要る、そして各自力の及ぶ限り之を實踐に移す要があると思ふ

國策への協力を求む

尙ほ此際死藏金の資金化を願ひたい

嶺田財務局長談

右懇談會につき嶺田財務局長は次の如く語つた

非常時國策に協力を願ふ意味で臺銀に主催して貰つたが、この種會合が平常年と雖も年一回位は必要で出來れば每年開くやう勸獎したいと思つてゐる、銀行と信用組合の如き同じ土地で大體同じやうな金融の仕事をやつてゐるに拘らず、其間の連絡なく話合ひの機會もないからつい摩擦も起らうと言ふもので、この會には相當期待を持つてゐる、尙今日は大藏省預金部の富樫君にも出席して貰ふ事にしたが

僕は財務局長として政府の方針たる國民貯蓄獎勵の件と之に關聯した公債消化の件等を說明、業者の協力を願つてみたいと思つてゐるが、努ひ島內金利の平準化に言及しあまりに區々な信用組合の利息調整等をも實してみたいと思つてゐる、尙ほ私個人の意見であるが、島內の退藏金銀の資金化方策として此際金融機關の協力を願つて金細工などの買取りをなさしめ、政府の金集中策に對應し、且つ民間人には死藏金の資金化と利息收入による一擧兩得の利益を得さしたいと思つてゐる

一期蓬萊米は 三百萬石突破せん

平年より一割五分增 移出力は七百萬袋か…

三井物產台北支店の米穀係主任田口隆氏は過般約一週間に亙つて南中部及新竹地方の第一期米作況を視察し歸來したが、その談によると

南部殊に高雄州下は過般購入最中に數日間雨天打續き、殊に收穫五割程度に達したところで豪雨二日に亙つたので收穫販賣作業を遅らし、作況への影響をも憂慮はれたけれども幸に天候回復し、高温多照に惠まれ、殘りの收穫も大部分終つて當初の豫想以上の好收を得た、本年の一期米は全島一般に見事な出來榮で、中南部には稻熱病が殆んどなく、唯だ新竹州下の一小部分に之を散見するのみで、白穗のないのを見ても判るが、前二年打續いて稻熱病に冒された爲めか今年は施肥にも硫安、豆粕と云つたやうな窒素性の單肥を避けて調合肥料を施用したところ多く、肥料商人からみると如何にも肥料の施用量が減じたやうに見えるが幸に天候に惠まれ良好な生育を遂げ稻熱病を免れ、害蟲被害も殆んどなく、今後の天候に異變さへなければ全島を通じ平年より一割五分の增收確實だと思はれる、尤も植付面積は一期蓬萊だけで七千餘甲減少し、十六万四千甲に止まつてゐる、既往五ヶ年平均の甲當收穫は十五石九斗二升七合に上つてゐるが、假に十五石九斗として其の一割五分增は甲當十八石二斗八升となり、十六万四千甲で實に三百六万石とれる計算である、試に既往五ヶ年間の一期蓬萊米生產高を見ると

昭和八年	二、二一〇、三三〇石
九年	二、七七〇、九六二
十年	二、八四七、四四一
十一年	二、九六五、七五五
十二年	二、七〇五、三三六

で統計上では昭和十一年の二百九十六万五千餘石が最高記錄となつてゐるが、此の年は稻熱病の被害多く實收はそれほどもなかつたことは移出の數量からみても明らかである、即ち移出高は

昭和八年	五、〇九三、六六七袋
九年	七、〇〇二、四〇六
十年	五、六六九、九七五
十一年	六、〇九八、三三二
十二年	五、五四〇、〇〇〇

即ち昭和九年の七百万二千餘袋が最多で統計上最多收穫記錄を殘した十一年は六百九万八千餘袋と九年よりも九十万五千餘袋少い、本年は昭和九年に劣らぬ豐作で收穫高からみれば假令島內消費が著增したとしても移出力七百万袋は優にあらうと見てゐる次第である

移出米累計

二期蓬萊三百五十萬 同丸糯は百十萬袋 新蓬萊は十七萬袋に上る

十二年二期米は殆ど出盡し昨今基隆に到着する蓬萊丸糯は合計數百袋しかない點から見れば、產地の殘存米は三、四万袋を超えない見込である、五月末日迄の移出累計は次の如く昨年同期に比し蓬萊は四十一万二千四十八袋から激增してゐるが、丸糯は之に反し四十四万四千二百二十四袋も激減してゐる、在來米、長糯米は前年より各五万袋內外減退してゐる、一期蓬萊は數日來意外に多く出廻り十七万九千八百八十一袋に達し昨年同期より三万袋位多く移出してゐる、此の分ならば六月中に百二十万袋位は優に出る見込である、新一期在來米は昨年五月末迄に一千三十一袋の移出あつたが本年は蓬萊の商況に全力を注ぎ在來は後廻しにした結果未だ一袋の移出しもない、昨年秋二期米出初めより今年五月末迄の移出累計は左の如くである（單位袋）

	五月末迄移出累計	前年同期移出累計
二期蓬萊	三、五五七、四五六	三、一三六、四〇八
二期丸糯	一、一〇八、五一〇	一、五五二、七三四
二期在來	二〇五、一八六	二五三、八四四
二期長糯	二四六、七三三	二〇六、九九四
新一期蓬萊	一七九、八八一	一四七、一四一
新一期在來	—	一、〇三一

國策を背負つた 臺灣煙草輸出會社

總督府專賣局の獻立で 今月上旬臺北に創立

府專賣局では事變後に南支煙草界へ進出せんとの國策方針を決定、爾來より着々準備工作を練らしてゐるが、事變の終熄を待つてゐては立遅れとなるので取敢ず進出の母體となる新國策會社を設立し、小手調べ的に台灣煙草の輸出を取扱はしめることとなつた、新會社『台灣煙草輸出會社』は資本金五十万円第一回拂込十五万円、出資關係者は台北を中心とし[illegible]大公司東亞煙草會社の兩對支國策會社及び從來專賣局へ葉煙草を納入してゐた杉原、台北カネタツ並に煙草賣捌人等であり、この外高砂麥酒をも參加せしめるものである、新會社の設立準備は台北中心に着々進捗して居り今月上旬中に台北市に於て創立總會を開催し、月末には早くも業務開始の手筈で差當りは煙草の輸出に從事するが將來はビール、酒類も輸出する豫定であり戰果の擴大につれすかさず南支へ進出し、事變後は英米トラスト等の既存販賣資本を向ふに廻し烈々と煙草販賣網を進め、南支に於て葉煙草の栽培、製造、販賣を一貫して行はんとするもので、資本も漸次擴大して將來は數百萬円の大國策會社にまで發展せしめようと云ふ方針である

蓬萊賣行良好

【神戶一日發本社支局特電】六月を迎へて蓬萊を中心に米界も漸く活氣を帶びんとしてゐるが今日は案外几調にて北部十二円ト々賣、九十五錢賣何さきに入荷した南部蓬萊は品質極めて良好で賣行もよく三十二円六十五錢、四等四十五錢出來た正米筋では可成り買氣を見せてゐる兎に角蓬萊の動きは注目されてゐる

棉花栽培面積

十三年期は一萬甲 臺棉の種子配給濟

台灣棉花會社では棉花國策に順應して南部を中心とし全島的に棉花栽培を獎勵して來たが十三年期作付豫定面積を九千甲乃至一万甲と豫定しこの程種子約二十八万斤を各州廳を通じて無償配給した

作付豫定面積を十二年實績の四千六百甲に比すれば四千四百甲乃至五千五百甲の激增に當る、種子の甲當配給高は單作五十斤、甘蔗間作は交互間作が四十斤、一畝置間作が三十斤である

本島十二年期の 棉花實收二百十萬斤

風雨被害で豫想外の減收

臺灣棉花會社では十二年期棉花の買付を了したが買上實績は實棉約百五十万斤にして豫定の四百五十万斤より三百万斤からの激減となつた、斯く激減を見たのは八月上旬の豪雨被害と十月の風害のため收穫半減以下となつた事と農民の自家消費が六十餘万斤あつたためで之を加へると總收量は二百十五万斤程度と推測される、作付面積は四千六百甲であるから甲當收量は四百七十八斤と見られる

棉花嘉義工場 種子配給

作付豫定九千甲

【嘉義電話】臺灣棉花會社の嘉義工場では本年度棉栽培面積九千甲步に配布すべき種子二万六千餘斤を昨日で全部交付愈々今月一杯で棉附を濟ませる筈であるが昨年度の棉實收穫が豫想の三分一にも達しない狀態になるに鑑み今年度は豫想收量の七百二十万斤に遅くとも五百万斤迄には何とか喰止めなければならぬとして官廳と密接な連絡の下に愈々積極的に棉栽培法の指導管理及び獎勵に乘出す事となつた

清凉水組合 二部を設く

臺灣清凉飲料水統制組合では臺北本部の職制を改正し從來の五課の上に營業部と庶務部の二部を置くこととなつた、即ち營業部には購買、販賣、製造の三課を、庶務部には庶務、會計の兩課を包含するものである、營業部長には竹內主事、庶務部長には主事補大島正雄氏が夫々就任した、大島氏は警察官練習所書記として勤務しこの程理事官に昇給して退官した人である

14年期 黃色種煙草

栽培豫定千七百甲 自給と輸移出を目差し

五百甲からの激增

府專賣局の十四年期（十三年九月播種十四年四、五月收穫）黃色種葉煙草小作豫定面積は一千七百三十二甲と決定した、之を十三年期作付面積一千二百二十七甲に比較すれば實に五百五甲の激增に當る、斯く增加したのは外國葉の輸入を廢止、島內に於ける自給原料增加のため自給原料增加を圖らねばならぬこと、內地、朝鮮その他國內消費へ充つるための移出、將來南支方面への輸出に備へる等の原因によるものである、之を專賣局管內別に見ると左の如くである（單位甲）

	十四年期	比十三年期增
臺中	三一四	九一
嘉義	三一一	一五二
屏東	六二四	二五三
花蓮港	四八三	九
計	一、七三二	五〇五

特產課に酒精係を設く

初代係長は田代技師

殖產局特產課では無水酒精の監督指導事務擔當の係を設け三十日附を以て初代係長に田代盟技師を任命した、同氏は米澤高工應用化學科の出身で約十四年間鹽水港製糖に勤務しアルコール製造を擔當してゐた人である

各社製造の 無水酒精

既に二千五百 ドラム罐移出

【高雄電話】燃料國策の線に沿うて踏出した臺灣各製糖會社の無水酒精製造は順調に進められ輸送の任務を引受けたアルコール輸送株式會社では四月中旬高雄市湊町二ノ二四に高雄營業所を設置して着着陣容を整へて居るが五月末迄に二千五百ドラム罐移出して居る、法規の關係上目下のところ全部京濱に向けて積出し阪神その他に揚げるのがない模樣である

東京市中コール

	安値	高値	標準
翌日拂	〇、六〇〇	〇、六〇〇	〇、六〇〇
月越物	〇、六〇〇	〇、七〇〇	〇、六三三

內外商況欄（一日）

米期

新甫十四丁上鞘 買物薄に跡ヂリ安

堂島米況前場 【大阪一日發同盟】愈々天災期を迎へた市場は期近の寄りに新甫（八月限）も二木、朝鮮筋賣に東京筋、米客手買に三十四円九十錢と十四丁方上鞘に發會アト買物薄にヂリ安の八十五錢と落し結局八十錢と同當を終る

堂島米況後場 【大阪一日發同盟】後場は各限安に人氣振はず先限は三十四円八十七錢と氣配く寄付きアト弱氣筋賣押へにヂリ安を辿り七十六錢あり結局七十九錢と小戻して引けた

堂島兩建控除俵合

當限 七〇、七〇〇石 賣方北川以下十八店 買方岡崎以下六店

中限 五五、三〇〇石 賣方上柿以下十二店 買方岡崎以下十一店

先限 五三、〇〇〇石 賣方岡崎以下十一店 買方岡崎以下五店

本日出來高二七、九〇〇石

堂島前場先限 主なる手筋

賣方 三木、朝鮮筋、地場

買方 東京筋米客、地場

堂島前場先限 主なる手振

賣方 片山、福田、磯崎四〇〇

買方 岡崎、磯神六〇〇

堂島雜觀

【大阪一日發本社特電】愈々本天災季を迎へた市場、天候如何に依り左右されるので仕手もウツカリ出動されないと目直的態度であり新甫も十四丁方上鞘に現れないので一般に氣が乘らず早々ながら至極く薄商內閑散であり市場は新材料待ちの姿であるが▲當限に十万石發賣玉を有する朝鮮筋の向背如何が注目拂はれてゐるが市場では大阪と朝鮮と先物時代は二百七十丁の値鞘あつた當限が今朝寄付で見ると二百丁に鞘縮小され鞘取り成功したので拔けられるものと見られてゐるが一部では弗々賣外してゐるとの說も行はれてゐた

【大阪一日發同盟】愈々本天災期を迎へた市場は天候の如何に依り左右されるので仕手もうつかり動されないとの態度であり新甫は十四丁方の上鞘であつたが新甫も別に現れないので一般に氣が乘らず月初め早々手控薄商內閑散の場面であつた、市場人氣は新材料待ちと云つた姿であつた

米界餘聞

【大阪一日發本社特電】今日五限受渡銘柄發表されたがその中に內地米が渡されたのが注目拂はれて居る▲內地米が渡されたのは本年最初で實に五ヶ月振りであるがその銘柄は殆ど九州米であり九州米が渡されたのは新穀期最初でもあるが之によつて內鮮米の鞘寄せ頗著であることが實證される▲內地米がドシ／＼渡されると買方も脅威だ、八限は本天災期で最も波瀾性ある限月であるが昨年は約五百丁方の大幅動きを見せたが本年の動きはどうか興味持たれる

大阪期米後場 [illegible]

東京期米後場 [illegible]

神戶期米後場 [illegible]

大阪正米標準値 [illegible]

砂糖

高寄り後警戒に伸惱む

【清算】【大阪一日發本社特電】外糖立直りと國境良好に休み前に比し七、八丁高に寄りアト高値警戒氣分強く利喰物散見に軟化

【現物】【大阪一日發本社特電】分蜜は精算化と買氣一巡に引締み精糖も伸惱み商狀

大阪砂糖清算後場 [illegible]

穀肥

神戶豆粕後場 [illegible]

神戶穀肥市中相場 [illegible]

下關麥粉相場 [illegible]

綿絲況

	寄	引
大阪綿絲後場		
六月限	二〇二、〇〇	[illegible]
十二月限	一九七、〇〇	[illegible]
大阪棉花後場		
六月限	四八、二五	[illegible]
十二月限	五二、六五	[illegible]
大阪人絹後場		
六月限	八三、三〇	八四、三〇
橫濱生絲後場		
十一月限	七〇〇、〇〇	六九八、〇〇

大阪重要商品【一日發本社特電】

神戶ゴム現物	四〇七厘
スラブ入木綿又印現物	八〇厘
モスB一現物	三三五厘
人絹絲平地	一二五厘
人絹帝人C	九四円〇〇錢
絹紡絲三洛	三六〇円〇〇錢
ネル九〇生地	七円〇〇錢
澱粉新現物	六円九〇錢
電氣銅現（水陸亘）	七五円―八〇円
鉛鍍鐵板一分	ノミナル
鐵線番二浦	一三〇〇円〇〇錢
平板	八一円〇〇錢
浪板亞鉛引	一円一五錢
揮發油	一円〇〇錢
木材米松大角	七四円二八錢
曹達灰（內國）	二円三〇錢
毛絲ZC	二四円五〇錢
北海小豆新三	九円四三錢

大連特產前場況

【大連一日發同盟】大豆は昨日の寄付は歐洲の暴落を入れながらも又復五錢乃至十五錢方上放れ奧地筋マバラの買煽りは孰も高値を追つてゐたがアト邦商筋の買向ひに各限とも二十錢內外低落、北支新政府の關稅引下は從來無統制入の關係から弱材料となつてゐる、豆粕は華商筋の買物高みに昂騰先限は引續いて十錢餘壯騰目立ち豆油は華商筋の買物に二十一円一錢（先限）の新高値に寄付いたが邦商筋の賣物に反落商內盛であつた

大連特算取引後場 [illegible]

大連特產出來高 [illegible]

大連特產在荷高 [illegible]

株式

支那の關稅改正を 好感して穩健步調

兜町前場況【東京一日發同盟】長期 支那の關稅改正に好感を持たれ大體穩健を示し然し綿絲株は鐘紡四円八十錢急反撥せるを始め日清紡、帝人新二円內外高目立ち砂糖株は鹽水港九十錢高、船舶株も一樣に見直して郵船二円三十錢締返し同新も商船ともに八、九十錢引締め時局株も小高鋼新一円十錢高を筆頭に概ね三、五十錢高と強調、其他滿業は新甫四七十錢高、東株は當四十錢高、新東一円二十錢高と好調に引けた

短期 新甫發會と商品高から人氣幾分明るく新東は百四十九円九十錢と八十錢方上放れたが買氣續かずアト垂れ氣味の九円十錢と安値引け鐘紡も增資問題に一抹の疑問を持たれ二百五十円臺を浮動した、帝人新、東レ新は寄與高かつたがアト氣直く其他も保合商狀であつた

東京短期後場 [illegible]

東京長期後場 [illegible]

大阪短期後場 [illegible]

大阪長期後場 [illegible]

大阪株式短期取組 [illegible]

《北濱展望》

【大阪一日發同盟】今朝は北中支[illegible]

島內商況

正期米に逆 市行、聢り

[illegible]

台灣正米市場後場 [illegible]

高雄在庫米 [illegible]

台米現物相場 [illegible]

臺中米價 [illegible]

[illegible]材料として取扱ひ銘柄が各々米棉の[illegible]が萎縮したやうであつた、故に長期新甫も新規買物見當らず人氣謎入つてゐた、東新も百四十九円中心の小往來に過ぎず鐘紡は一割八分配當の二倍增資說に二百四十九円臺へ引締り他の諸株も買物薄で手堅い程度であつた

財界 株界

【東京一日發本社特電】北支、中支兩政府の手に依つて排日的關稅の全面的改正を見た事は何としても大きな收穫である、從來不當な高率關稅に依つて日支兩國の貿易關係は非常に面白くなかつたそれが今回の修正に依つて經濟的にも政治的にも一步明朗化した訳である▲勿論市場にとつて惡い筈はない、綿絲布、人絹、砂糖などの貿易伸張が期待されて月替り早々好感を示した▲それに池田新藏相に依る輸入制限の緩和なども期待されてゐるので弗々ながら押目買人氣が萌して來てゐる▲新甫は時局を反映して概ね逆鞘に生れたが大體玉整理も一巡してゐる折柄ではあるので物に依つては買氣を集めてゐるものもあつた、白煉瓦などはその中でも目立つ方であるが同社の業績は良好の一途を辿り懸案の三倍增資も已に決定し增配新株二株を孕んでゐる事ではあり、增資後と雖も生產力の擴充に副うて利益率は更に向上する地合ありて又一割配當には何等不安はない、時價九十八円絡みは頗る割安と云ふべきであらう▲砂糖株は北中支の關稅引下げも反響なく相變らず眠りを貪つてゐるが鹽水港のみ一寸買はれて注目を惹いた、甘蔗買入れ代の引上げとか運賃高其他消耗品は益々高くなつてゐるのに糖價は猶十三円二、三十錢所に保合つてゐる現狀では糖界の前途は面白くないが、然し同社の利益率は明糖とか日糖など高率配當を行つてゐる會社より非常に良いのであるから當分減配をする樣な心配はあるまい、從つて突込んだ所は安心して採算的に買へる訳である▲未だ眞に買氣が起らぬのと安値警戒に高値を買騰いで來るので一氣にも行くまいが兎に角下値の淋しくなつて來てゐる事は事實であらう▲鐘紡なども依然として增資問題を繞つて強弱の小競合を續けてゐる、前場一氣に五円方幾騰したが値頃物としてこの位な動きは當然であらう

東西南北

中國維新政府の輸入關稅改正は我が財界及び對支貿易業者に好感を與へてゐるが、過去數年間國民政府の無謀極まる高率關稅に惱まされた我が對支輸出糖も今後は右新關稅の爲め大いに增大を豫想され來期の台灣產糖一千万担の內輸出餘力四百万担を下らぬとしても支那及滿洲國の消費增大と輸入誘導により之が處分は容易であらうと思はれる▲又近年採算不利の爲め休轉中の上海明華糖廠も右新關稅の爲めヤッと復活し台灣又は爪哇からの原糖輸入を促進することにならうし、事變以來好轉した糖界をさこそと察せられる▲二日台北公會堂で製糖研究會が開かれる各社の製糖所長技術者連が一日迄に多數島都に集まつた製糖終了後でもあり久し振りに島都を見物序に二日は金瓜石鑛山台陽[illegible]を見學するさうだ▲上京中の台灣製糖取締役[illegible]氏には上京方面の[illegible]の爲め五日[illegible]

【東京一日發】[illegible]路上京した[illegible]長山本[illegible]一氏も[illegible]氏と同行上京方面に赴くさうだ▲一日入港高砂丸で大阪商船台北支店長代理吉植正司氏が赴任した、氏は大正六年の東大法科出身で三井台北支店の田口米穀主任と同窓同期である、同船では同台北支店の機械主任川納弁次郎氏も赴任したが大阪機械支部[illegible]主任に榮轉した前任者川非新次郎氏は九日高千穗丸で赴任の筈

商業登記公告

[illegible]

第四十期決算報 臺陽鑛業株式會社 [illegible]

第三回營業報告書 新竹州帽子株式會社 [illegible]

出張所長 監督社員 採用 內勤見習 國華徵兵保險支部 [illegible]

大阪商船 臺灣出帆 [illegible]

近海郵船 基隆出帆 [illegible]

辰馬汽船 出帆 宮殿丸 六月十七日基隆入港 [illegible]

大連汽船 基隆出帆 [illegible] 丸一組

株式債券賣買 大阪屋商店 臺北市壽町 電話 [illegible]

外科 肛門病科 菅沼醫院 本町三丁目 （入院施設） 電話[illegible]

小兒科 關屋醫院 京町一丁目五二番地 （入院隨意） 電話三六七二番

皮膚科 泌尿科 性病科 千本醫院 京町一丁目 （病室完備） 醫學博士 千本信次

皮膚科 花柳病科 泌尿器科 三般丸醫院 表町二丁目 （入院施設） 電話四八五五番

耳鼻科 咽喉科 天野醫院 榮町一丁目 電話四四〇一番

內科 秋山內科醫院 京町二丁目 電話五九八番 （入院室完備） 秋山昌夫

產科 婦人科 福田醫院 大和町一丁目 （病室完備） 電話[illegible] 醫學博士 福田[illegible]

齒科 青木齒科醫院 榮町三丁目（派出所前） 電話八七九五番

耳鼻科 咽喉科 藏田醫院 京町一丁目（春日通り） （病室完備） 電話五三八六番 醫學博士 藏田[illegible]

小兒科 武藤醫院 表町一丁目（中央旅館隣） （入院隨意） 電話四八五九番

眼科 塚原眼科醫院 表町二丁目 （入院隨意） 電話[illegible] 醫學博士 塚原[illegible]

產科 婦人科 鶴田醫院 京町三丁目 （入院隨意） 電話四[illegible]九七番

外科 肛門病科 X線科 菅野醫院 本町三丁目 （病室完備） 醫學博士 菅野[illegible]

外科 皮膚科 泌尿器科 X線科 一番ケ瀨醫院 本町一丁目五番地 電話二七八九番

齒科 小林齒科醫院 京町一丁目 電話二八八二番

齒科 今堀齒科醫院 台北市公會堂前 京町一丁目十八番地 電話[illegible] 今堀[illegible]

口腔外科 レントゲン科 道野齒科醫院 台北市京町二（春日通）[illegible] 電話七〇六番 道野次郎

詩の朗讀について

中山侑

先日、台日主催の「美しい本の展覽會」があつた折、會場で、たまたまお逢ひした學藝部の西川滿さんから

「大變感心した詩の朗讀をする人がゐるのですが、どうです一遍放送を頼んでみては」

と言はれて、或る官廳に勤めるTと言ふ人の名を敎へて戴いた。

西川さんの話によると、何でも西川滿さんの詩業功勞賞を受けた祝賀會があつた折、そのTと言ふ人も出席してゐて、數篇の詩を朗讀し、居合はせた帝大の矢野峰人先生を感歎させたのだ相である。然かもT氏が自作の詩を朗讀してくれたと言ふので、デル・レ敎授は感激狀まで送られたと言ふことである。私は、此の話を聞いて、是非一遍きかして戴き、放送をお願ひしてみようと思ひ、そのお役所にT氏をお尋ねしてお願ひしてみた。はじめT氏は謙遜な態度で辭退されたが、私の强請に負けてとうとうスタヂオへ足を運んで下さつた。そして藤村の「小諸なる古城のほとり」[illegible]の「落ちたひ」堀口大學の「黃昏の回想」を朗讀して下さつた。

私は、詩の朗讀に就いて餘り深く知らない。併し、善い詩を讀んだ時など、之を淡々と讀み流して行くのでなしに、何か感動をこめた韻調で朗詠したら、もつと此の詩の美しさが生かされるのではないかと思つてゐた。その意味で、T氏の朗讀は詩の內容一致つた詩人の感動を忠實に韻調の上に現はさうとする朗讀の方法で、詩の文字や、情緒の明暗に應じて韻調にはげしい高低が見られた。

昨年、上清哉さんに土井晩翠の「万里の長城」を朗讀してもらつたが、上さんの朗讀は一定のリズムに乘せて、情緒や文字に捉はれず言はば一律に讀んで行く行き方で、[illegible]の朗詠に似たものを感じた。上さんは、その折

「之は僕の自己流な朗讀で、誰から習つたものではないから」

と言はれたが、T氏も同じく、「自分で研究して自己流に節をつけてゐるのだが」と言つてゐられるものの、照井瓔三氏の詩の朗讀についての著書を持つてゐられる所を見ると、同氏の朗讀法に從つてゐられるのかも知れない。不幸照井瓔三氏の朗讀をきいた事のない、私には、その点どうとも言へない。

詩の朗讀では、山田耕筰の作曲づきで、新劇女優の山本安英が、藤村の「小諸なる古城のほとり」を朗讀したものが、レコードになつてゐるが、之は山田耕筰の作曲が美しく、伴奏に乘る山本安英の朗讀法は、哀韻を帶びた聲音で、句切り句切り間をおいて、その間に音樂を生かして行くと言ふ方法で、山田耕筰氏の演奏にもある通り、純粋な詩の朗讀と言ふのではなしに、言葉と音樂の融合によつて、詩の奏す情緒を表現すると言ふ、一つの音樂的な試みの段である。

併し詩の朗讀は、やはり、詩の內面的な感動が自然に韻音となつて、現はれて來た生々しい感動の表現でなければならない様な氣がするのである。

放送では、同じく新劇女優の東山千榮子が、主として散文詩の朗讀を度々試みてゐるが、之は抒情詩を物語風に朗讀したもので、詩の朗讀と言ふには、少し躊ひがなさすぎる感を禁じ得なかつた。

ここに一つ、最近JOAK文藝部が、野心的な意圖の下に送つた詩の朗讀がある。それは、四月二十六日、AKから送られた三好達治作の「旅」の朗讀である。AK文藝部の意圖した所は、「從來、詩の朗讀に取り上げられた詩には文字で讀む詩が多く、言葉で傳へる詩が少いと言ふ傾向があつた。この如く詩、聞かせる詩を扱ふ事、文字としての言葉でなく純粋に言葉としての言葉、之を正しく音声に於て傳へる事であつた。其意味から作者に詩の言葉の使ひ方に工夫をこらす三好達治氏を選び、視覺にうつたへてはつまらぬ様に見えるかも知れない詩も、耳にきく時は全く反對である效果を表はさうとしたのである。此意圖の下に、詩の朗讀には、演出の上に一つの新しさを試み、朗讀の和声的效果をねらつて、男声と女声との適當な驅使を行つた。即ち此の詩は散文詩の形式で全體を一つの詩的ファンタジーに包んだものであるが、その中で言葉の響きなり、內面的な情緒に於て、男声を適出する部分は男声を使ひ、女性的な部分には女声をつかひ、その朗讀法も、はげしい抑揚をつけず言葉の個性をそのまゝに表現して行き、特に所謂詩的なリズムの箇所のみに、抑揚をつける様に工夫したもので、結果的に却々善い感じのものであつた。之には、勿論AK文藝部作曲の伴奏や、大日方傳以下の出演者の巧妙さにも依るのであらう。

併し、斯うした試みも、個人が詩に觸れて試みようとしても敢戰に出來るものではなく、結局、無伴奏、無效果で、自らが娯しむと言ふ為には、T氏や上清哉さんの様な方面が適當だと思はれる。

兎に角、詩に關心を持つ人々にとつて、一度は考へられるのは詩の朗讀であらう。之は詩のもつ一つのリズムなり、感情の昂揚が、文字として讀むと言ふ丈でなしにリズムに乘つて歌ひたいと言ふ衝動を呼ぶが為であらう。そこに、詩と散文の根本的な相違を見るような氣がする。

放送に、レコードに、その道の人々が「詩の朗讀」に止みがたい努力を試みられる姿も、私にはよくうなづけるのである。（筆者はJFAK文藝部）

浮世繪畫家

喜多川歌麿

（上）彼の生活と藝術

浮世繪といへば、すぐエロチツクな美人畫を想像する程、美人畫は浮世繪に主要な役割をつとめる。むしろ美人畫即ち浮世繪といつてもいい。數においても質においても浮世繪の首位を占めるのは勿論である。師宣、安度、祐信、政信、湖龍齋、春章、國貞等は何れもそれら美人畫の優れた作者だが、中でも歌麿は最もポピユラーである。あの歌麿の作品にみる瓜実顔のすらりとした女は實にこの種のものの代表であるといつてもいい。

もともと、浮世繪はデカダン藝術であるが、歌麿の作品にはその味が殊に深い。明和の頃の春信の美人畫には抒情的なところは覗に少いが、歌麿になると閨房畫的表現が露骨になつて來る。しかし品位を失つたといふことは歌麿が春信や湖龍齋に劣るといふことでは決してない。それは江戸文化の爛熟の極に達した化政期を控へて當然のことだつた。むしろ頽廢的文化を端的に表現したものとして買はるべきで、名手歌麿の名は聊かも損はれるものではない。

▽

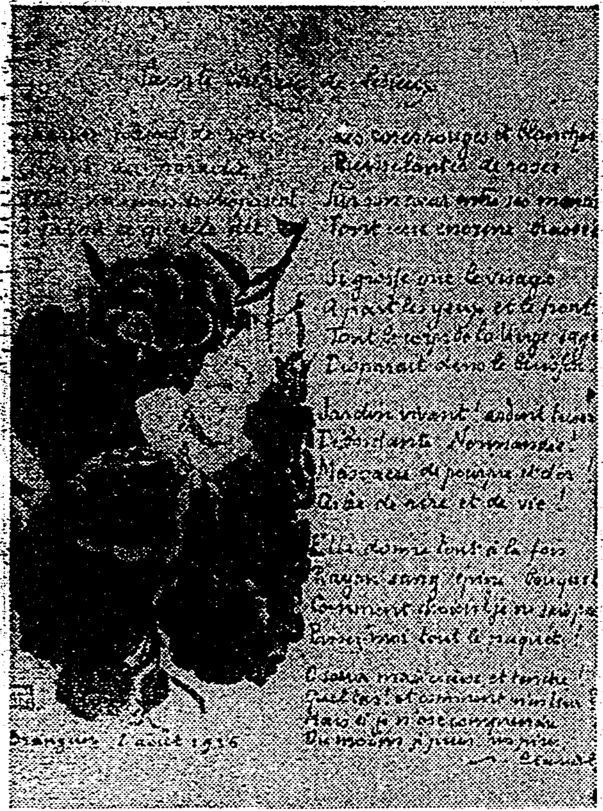
喜多川歌麿は、川越の生れともいひ、或は大阪の産ともいはれその生國はよく判らない。十五、六の頃鳥山石燕の門に入り、師の一字を貰つて豐章といひ、二十八歳の天明元年に北川豐章の名で團十郎の「暫」を描いて賣出した。歌麿といふ名を使ひ出したのはそれから三、四年後の事である。文化三年五十四歳で歿するまで、彼の撰筆は美人畫はもとより「汐干のあと」では魚や貝の世界を「畫本蟲撰み」では昆蟲の世界をといふ様にあらゆる方面に腕を揮つた。殊に「青樓の畫家」といはれる如く遊女美女の描寫は天下一品だつた。當時、江戸の女達の間に「ほんとに憎いよ歌麿さん」といふ言葉が流行つたといふが、これは彼の美人畫の纖細な線と、官能的な色彩とから受ける感じを、漸く閨房的になりつつあつた當時の女達が、自分達の氣持ちを現はしたものとして投げた言葉だつた。

▽

歌麿が比較的早く評判になつたのはその畫筆は勿論であるが、一面また所謂ジャーナリスト的天才も持つてゐたからである。それは當時江戸の三美人として名高かつた富本豐雛、難波屋のおきた、高島おひさ等を描いて「江戸三美人」とか「當世三美人」とか「見立六歌仙」といつた具合に賣出したことで、かうした市井の女子供の目に入り易いこの種の美女を題材として描いたことは目先のきいた賢いやり口だといつていい。そして彼はこれを彼獨得の手法で描いた。即ち彼以前の美人畫は全身像が多かつたが、彼は思ひ切つて顔を大きく描き美容を强調した。彼が美人畫家として成功した一因もこの型破りにあつたのかも知れない。

ゴッホの傑作發見さる

後期印象派の代表者として知れるオランダの生んだ天才畫家ヴァン・ゴッホの傑作二點がこの程當オランダ、ブレダの一農家の屋根裏から發見された、內一點は月光に照されたオランダ農村の風景をゴッホ獨特の强いタッチで描いたもので「ヴァンサン」と彼のファーストネームのサインがはつきり窺はれる、も一つの方はハーグの町を描いたものでこれには「ヴァンサン・ヴァン・ゴッホ」の署名があるが二點とも初期の作品らしく彼が後年發狂して自らその命を絕つた天才の强烈な藝術的意欲を十分に傳へた傑作である、この二點は偶然屋根裏からこれを發見した農夫から一點僅か七百五十フローリンで畫商の手に渡つたが專門家の鑑定では一點五万フローリンの値打は十分にあると言はれてゐる



佛詩人の筆蹟　ポオル・クロオデル

大陸文學叢書

長い間我々は狹隘な室內で、宛も罌粟粒に毛彫りされたやうな、細緻な島國的文學を見て來た。我々はさう云ふ文學にもう飽滿してゐた。素より我々の血には遠い祖先傳來の大陸思慕と鄉愁が眠つてゐたが、誰もそれを搔立ててくれなかつた。處が今回發刊された大陸文學叢書はどうだ！漂渺たる大平原、蜿蜒たる山容、巨大な長江を活舞臺とする大陸魂の行動が奔放潤達にくり展げられてゐる。我々は本叢書を手にして大きく伸び上らうではないか！

最新刊發賣

第一篇　**揚子江**　アリス・ホバート著　須川博子譯

遠く源をヒマラヤに發しアジア大陸の心臟部を貫き流れる揚子江！十九世紀の終り頃、この大河を奧地目ざして溯航する米國汽船があつた。これこそは未開の大陸へ侵入する白人資本主義の前哨だつたのだ。船長たる無名の英雄ホーレイの不屈な男一匹の事業慾は民國革命の戰火と迫害に身を曝しつつ前後三十年親子二代に亙つてこの神秘な大河と格鬪し白人資本の突破路を拓り開いた。戀あり、スリルあり、波瀾萬丈の大長篇小說だ。

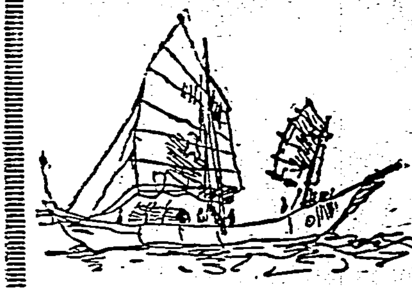
四六判美裝
第一篇第二篇共
一冊定價一圓三十錢
送料十錢

第二篇　**第三代**　蕭軍著　小田嶽夫譯

舞臺は北滿の一角。村一番の伊達男がフトしたはずみの老漢殺しの罪で地主の私兵に監察されてゐる所を山の匪賊に救ひ出されてその麾下に投ずる之を發端として、土に埋もれた農村のあけくれは地主・農民・匪賊三ツ巴の渦の湧くやうな紛糾混亂狀態に陷る。茫漠たる北滿の山野を背景に展開された原始的大陸生活の大パノラマ・中國當代の人氣作家蕭軍の代表的名作である。

第三篇　**上海の嵐**　～人間的條件～　マルロオ著　小松清・新庄嘉章譯
第四篇　**邊城**　沈從文著　松枝茂夫譯
第五篇　**馬仲英の逃亡**　ヘディーン著　小野忍譯
第六篇　**母親**　丁玲著　岡崎俊夫譯
第七篇　**長江上流の若者**　レヴィス著　本間立也譯

順次刊行　近日發賣　地圖・寫眞挿入



東京市芝區新橋七丁目
振替東京八四〇二〇番
改造社發行

ヒポアポ錠

血壓亢進・腦溢血

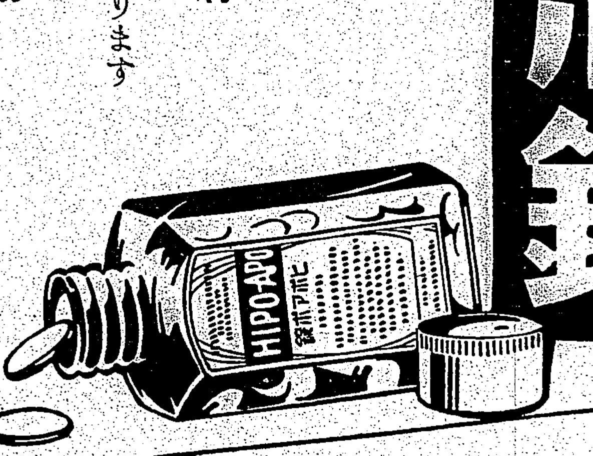
血壓徵候！
腦髓動脈の硬化は腦溢血
腎臟動脈の硬化は萎縮腎
心臟の冠狀動脈硬化は狹心症であります

治療と豫防

本品はヨード、ブローム、亞硝酸鹽の合成法に成效し、之に硅テオブロミン等を配伍したる新發明製劑であります前記諸症の外心臟性喘息、心臟並に腎臟性浮腫等の治療と豫防に卓效を奏します

包裝價格
六〇錠入　金一円七十錢
一二〇錠入　金三円二十錢

[illegible]醫學博士著「過高血壓の話」贈呈



ダイモール

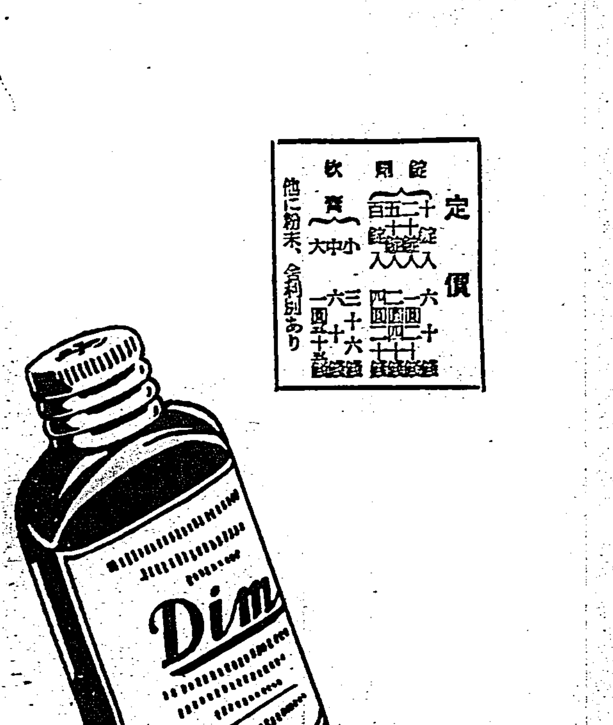
腸の危機！

赤痢チフスの豫防にダイモール
腹痛、下痢の治療にダイモール
腸內異常醱酵（腹部雷鳴）にダイモール
食中毒のために常備としてダイモール
細菌毒に因る凡ての胃腸病にダイモール

外用としてダイモール軟膏
外傷、凍傷、火傷、水蟲、痔疾等

定價
錠劑　二十錠入　六十錢　五十錠入　一圓二十錢　百錠入　二圓四十錢
軟膏　小　三十錢　中　六十錢　大　一圓五十錢
他に粉末、含利剤あり

【說明書御申込次第贈呈】



廉い　濃い　飲み良い

トリヨ濃縮　小粒肝油

一粒　ヴイタミンA　二、五〇〇國際單位　ヴイタミンD　五〇〇國際單位
幼児は一日　一粒
學童は一日　二粒
大人は一日三—四粒
五〇粒入　八十五錢
一〇〇粒入　一圓五十錢

發賣元
株式會社　鳥井商店
東京市日本橋區本町三丁目

肺結核

早期治療の效果

今回の日本結核病學會總會に本劑が中心的存在として論究され今春京都にて開催の同學會に於ても亦數題の有力なる實驗成績の發表あり、本劑は重症肺結核に對しても相當效果あるを報告せられ、殊に早輕期に於ては注射回數も少くして、優秀なる好成績を期待さる、結核疾患の為チモフォーゲンによる早期治療を推奬す

難症喉頭結核に

本劑の吸入療法により最も苦痛とする局所疼痛並に嚥下痛を消失し、食事の攝取も容易ならしめ、治癒輕快等良好なる轉機をとらしむ

說明書贈呈

腎臟結核・喉頭結核・カリエス・肺壞疽

其他諸種の結核性疾患に對する化學療法新劑（靜脈內注射）

製法特許　チモフォーゲン

舞姫（133）

（禁上演 上映）

川口松太郎作　志村立美畫

餘興（三）

外務省から歸つて來たお濱の頭は二重に混亂してゐた。今日で四日も歸つて來ない瑠子の行方に、櫻井からたのまれた餘興の重荷がはさまつて、苦勞が倍加した。

「明男や、探して來ておくれよ、たのむから探して來ておくれよ」

歸つて來ると今にも泣き出しさうに

「大變な事が起きて、どうしても姉さんに逢はなければならないのだから探して來ておくれよ」

「どうかしたんですか」

「急な事で、ぜひ瑠子に踊つて貰はなければならないんです」

「何処でです」

「外務大臣の官邸で、各国の大公使へごらんに入れるのださうです瑠子の名譽になるばかりでなく、日本の舞踊を外国へ紹介する大切な場合なのだから、早く瑠子に逢つて話をしなければいけないんだよ」

明男は新聞で讀んで知つてゐた

「外務大臣の夜會ですね、いろいろ餘興があると書いてありましたが、姉さんが踊るんですか」

「名譽ぢやないか。澤山の踊り手の中で、瑠子が選び出されるのは……」

「大した事はありませんよ、藝術家の名譽はそんな事ぢやないんだから、姉さんはあんまり喜ばないかも知れませんよ」

「どうして、そんな事はないと私は思ふね」

「姉さんは普通の人と違ひますからね」

明男の胸には、櫻井の名前がかくれてゐた。父の櫻井が、姉さんに踊らせようとしてゐるのが判つてゐるし、父にはあんなにひどい反感を持つてゐる姉が、おとなしく承服するとは思へなかつた。

「兎に角、姉さんを探さなければならないんだけれど……」

「日は何時なんです」

「來月の二日だよ」

「それまでには歸りますよ、いくら姉さんだつて、あと二三日で歸ると思ふ、探すにしたつて行く先が全然判らないんだから、探しやうがないぢやありませんか」

「新聞へ廣告をする人があるけれど、あれは駄目だらうか」

「うつかり出すと、姉さんだと云ふ事が判りますよ、判つたら、又うるさいぢやありませんか」

「それもさうだね」

「もう二三日待つて、どうしても歸らないならば新聞廣告をやりませう」

「外務省のお役人へは承知をして歸つて來たけれども、瑠子はいやだと云やしないだらうね」

「それは僕には判らない、姉さんの事だから、場合によると、いやだと云ふかも知れません」

「あの娘は、ちつと變り者だから……承知をしてくれないと困るんだけれども……」

相手が櫻井だけに、お濱も氣がかりだつた。瑠子が父に反感を持つたのも、今度の旅行の原因だつた、自分の口からはつきり「父を憎む」と云つてゐる。父のためだと云つたら、承知をせぬかも知れぬが、あの場合、お濱はそんな事を考へる暇はなかつた、櫻井の言葉に、一存で承知をして、命にかけても瑠子を出さうと思つたが歸つてからよく／＼考へるとこれは仲々むづかしい仕事であつた。

江南の地に

戰跡を尋ねつつ防空施設を探る（九）

滿富俊美

下關の驛を下りて南京へ行くに先づくぐる門は此の挹江門であるが、門を入ると直ぐ右手の土手に忠孝仁愛利平と云ふ大きな文字が石で叩き込んである。支那一流の名文句で人道を説くのであらうが宣傳もかうなるとあくどい。その土手の上は平凡な百尺内外の丘であるが、その中腹に大地下室があるのだ。入口が数ケ所にあつて其の入口の近くに何れもベトン製のトーチカがある。入口には嚴重な鉄扉があつて、それを入ると螺旋の階段になつて居り、五六十尺程も階段を下りたと思ふ頃地下の廊下に立つことが出來、それから大分永いこと廊下を歩いて漸く左右の部屋に打突かる。部屋は十二三坪内外のものであるが、その数二十に近くその主なるものを擧げると軍務司、軍需者、軍務交通、會計者長室、會計処、軍醫室、電報室、砂糖室、機匠室、通風室、電話室、揚水室などがあり、通風換氣裝置、通信施設、電氣設備、水道設備から便所の設備迄整つて居るその出來榮規模などの點に於て他の地下要塞に比し、最も立派と云はれて居る。良くも斯へぬるかな逼迫した支那としては當然な仕事であつたらうが、自分等としては先づ探偵小説を地で行き怪奇と幻想の中に生れた様なものと言ふ氣がせぬでもない、下關埠頭に津浦鉄道中山碼頭營業所と云ふのがある。日頃は平和な事務所であり、その家を圍む煉瓦塀も何の変哲もなかつたに違ひないが、今度の事變でその塀の一角が崩されると、中に物凄いトーチカが造られてあり、銃眼がヒョッコリ現はれて來たのである。飽く迄支那式と云ふ外はない。その營業所の隣が火力發電所であるが、此処は工場防護施設の一として見るべきもので全ての硝子窓が外部からアンペラか質の子様のもので蔽うてあるのは燈火管制の為か偽裝の為か、又工場の中の原動機・發電機の如き重要機械の置かれてある所は、爆彈を防ぐ為め二寸厚さ程の板壁囲ひで防護壁が造られてゐる。工場をぐるぐる廻る程に、我が空軍の爆撃の跡をあちこちに見る。

南京に於ける地下要塞の入口

×

南京の眞ん中中央廣場から北城壁の近く物語りめいた名も北極閣と云ふ中央氣象台の置かれた一寸小高い山がある、自動車で殆んど頂上近く登れるが、此処氣象台の高塔からは南京市内外は一望の中にあつて、其の蜿蜒二十四餘粁に亘る大城壁首都として正に六都市を誇るに足る大南京市、風光明媚な玄武湖、さては春かすみ中に洋々と横たふ長江洲等、素晴らしく壯大なる景色である。

此の北極閣の東眼の下に宋時代の建立に係はると云ふ鷄鳴寺と云ふ名刹がある。此の寺の下に恐ろしい地下要塞が築かれてあるのだ。誰が此の清淨の地にこんな魔の地下室が隱されてゐると想像しようか。而も此処には念入りに二ケ所の地下室がある。兩方とも丘の斜面の草木の繁茂せる場所を選び、入口を設けてゐるが、一つの地下室の如きはその入口は恰も鷄鳴寺の本室に對する祠堂にカムフラージュして造つてあり、何人と雖も恐らくその佛室の中が地下室の入口になつて居るなどと氣付くものはあるまいと思ふ程巧妙に出來てゐる。

祠堂に化けた南京地下室入口

挹江門の地下室ほどの規模はないが、素晴らしい出來榮である。第一の地下室は鉄梯子で下ること地下約卅米、通路は幅約一米高サ二、五米室内は間口十米奥行五米高サ三米と云ふことになつて居り、司令室、情報所長室、情報室、消極防空室、電報室、通報室から醫務室まで備はり又、[illegible]室、無線室がある、今一つの地下室は之より規模稍小さく、専ら通信話交換の為に使用したるものの如くであると云ふ。兎角此の要塞は周囲の事情から判斷し防空の〇〇〇〇とも云ふべきところであつて、積極防空から消極防空まで一切の指揮統制連絡を執つてゐたものと思はれ、殊に警報と燈火管制は全部此処で統制して居たと云ふに到つては、全くその行届いた防空振りに感歎の外はない、鷄鳴寺の僧侶の語るところによれば此処の工事は民国二十一年前着工四年後竣功したもので、獨逸人の指導に成り當時は憲兵を百人餘も監視の衝に當らしめたと云ふのである。北極閣、鷄鳴寺要塞の視察を終へて舊国民政府聯合を簡單に觀き城内〇〇〇に行く、流石は大南京である、城内に堂々たる〇〇〇があるのである。然し此処飛行場は我が空軍の比類なき爆撃振りに大被害を受けたところであつて、納屋の天井には大穴が開き、柱は外にへし曲り窓と云ふ窓に全部毀れてゐると云ふ惨憺たる状況である。五時過ぎ第一日の日程を終へ宿舍に帰る。

×

二十五日晴天、最初に有名な中央軍官学校を觀る。南京の東城壁に近く富貴山を背に負ひ数万坪を占むる構内を有し講堂から教室、雨天體操場迄大小の建物数十棟を数へ真に堂々たる学校である。庭園なども綺麗に手入され流石はとの感を抱かしめる。構内の一隅に蔣介石夫妻の寓居がある。木造であるが二階建ての瀟洒たる住居である。部屋は上下合せて十二三間もあらうか。調度品はテーブルソファー本箱、電氣スタンド置物等立派ではあるが、華美なりとは云へない。蔣介石の軍官学校か又軍官学校の蔣介石かと云はれる程彼は此処を愛し朝な夕な起居して居たと云ふのであるが、彼が南京を逃げ出す時は餘程愛惜の念に堪へ兼ね、又心中去來する懊悩に堪へかねたに違ひないなどと思つて見た。此処の学校から徒歩にても恐らく二十分とはかかるまいと思はれる富貴山の中腹に達すると、此処にも地下撒兵壕がある。此の地下は先に見た挹江門鷄鳴寺の夫とは大分趣を異にしトンネル壕とも云ふべく地下へ下ることなく此処から城外へ拔穴となつて居る。

南京軍官學校蔣介石夫妻の寓居

入口は當時カムフラジュの網がかぶせてあつたと云ふのであるが今は既に取拂はれて居る中に入ると坑道は幅約二間半高サ十一、二尺天井は円弧状で頑丈にコンクリートで張り固めてある。そしてその坑道は途中から三本に別れて城外へ延び又別に二階三階もあると云ふのである。優に三千人を收容し得る容積があるとも云はれて居る。一廻して城外から出入口を覗いて見たが工事半ばであつたらしく、コンクリートが張つてない部分が殘されてゐる。何の為の此の壕か莫とした存在で容易にその正體が掴めない。

此処から明孝陵、中山陵、陣歿將士の墓など程近い。又この辺一帯南京郊外公園でもある。春の陽光を一ぱいに浴びて樹木が美しく伸びて居る。桃や櫻、沈丁花等そここに花を開いて居る。之がつい此の程まで砲火渦巻く修羅の巷であつたらうか。無心なる自然の姿である。然しこんな平和な場所にも敵は躍氣となつて防空に心肝を砕いた。明孝陵の參道の両側に列んだ獅子、馬、象の石像も中山陵の長い石段の參道も、皆緑色の迷彩が施してあり又中山陵の石門には竹の子で作つた網が頭からスッポリとかぶせてある。いくら孫中山が神様の様に偉い人であつたにしろ、その墓場にしか過ぎない中山陵まで偽裝して保護する必要が何処にあるだらうかと考へて見るが、支那国民の信仰の中心であるかの如き此の陵を空襲されることは、その国民に對する精神的影響の大たるものがあると云ふのであつたらう。中山陵の直ぐ隣が陣歿將士の墓である。我が国の靖国神社に相當するものであらうが、固より日本の神社の如き莊嚴さはないが、華麗な楼門、塔、庭園を大規模に配してゐるのは、支那国民をして驚嘆せしむるに十分であらう。

南京公園中の防空宣傳立看板

ラヂオ

朝

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、音樂（レコード）管絃樂一、愛の喜び（マルティーニ作曲）二、歌劇『皇帝と大工』序曲（ロールツイング作曲）

【七・〇〇】初等北京語講座（臺北）第六十三課・宮村保三郎

【八・〇〇】ニュース（臺北）

【九・四五】家庭百科問答（臺北）一、[illegible]の列に列した場合の[illegible]及下車のさせ方二、引越先の消毒について

【一〇・一五】家庭料理獻立（臺北）第一高等女學校教諭[illegible]一、豚の刺身、塩辛子、生姜四種、二、南瓜の含め煮、胡麻味噌かけ

【一一・〇〇】肉豚取引相場、日用品小賣値段（各局）商業紹介事項（各局）

晝

【一一・五九】正午の時報（東京）公示並告知事項（各局）局報（各局）午後の放送番組發表（各局）

【〇・一〇】晝間娛樂時間（レコード）浪花節一、[illegible]（松本英一作）…酒井雲二、日本刀土俵入り（山止岡容作曲）廣田雲

【〇・四〇】ニュース至五・三〇定時放送

夜

【五・五九】コドモのニュース（臺北）一、[illegible]小（五年）白石照子

【六・〇〇】子供の時間（東京）木琴獨奏…三上秀俊（伴奏）東京放送管絃樂團一、山の牛乳屋さん（三上秀俊編曲）二、ジプシーの思出（同）三、ハッチャッチャ（同）四、[illegible]（同）五、兵隊のマーチ（同）

【六・二〇】コドモの新聞（東京）

【六・二五】夕方の音樂（レコード）（臺北）室内樂、絃樂四重奏曲、第二番、二長調、作品四四ノ一（メンデルスゾーン作曲）…ストラ・デイヴアリウス絃樂四重奏團

【六・五五】カレント・トピックス（東京）

【七・〇〇】子供の時間（臺北）

【七・二〇】ニュース

【七・三〇】國民歌謡（大阪）…獨唱新實榮子、合唱大阪放送合唱團、伴奏大阪ラヂオオーケストラ一、ふるさとの二、夜明けの唄

【七・四〇】講演（東京）航研機と學術研究…東大航空研究所長工學博士和田小六

【八・〇〇】ヴアイオリン獨奏（東京）

【八・三〇】地唄（京都）筝の露、筝…江良千代子三絃…荻原正吟

【八・五〇】物語（東京）（放送文藝入選作）

【九・二〇】時報（東京）

【九・三二】ラヂオ随筆（臺北）

子供の時間　電話の始まり

（臺北 七・〇〇）猿渡征路

一八七五年六月二日こそ世界中の人が毎日の様に使用してどれだけ便益を得てゐるか知れない、ところの電話といふものが始めて發明されたのでした。尤も此の發明にはボストン大學教授のグラハム・ベルといふ人とワトソンといふ電氣技師とが實に數年間眠る眼も眠らず、苦心した感心な話があるのです。ベルといふ人は少年時代から發明が好きで英國のエヂンバラ大學で音響學を學びその後米國のボストン大學の教授になり、電話發明のため遂に大學の先生もやめ、眠る時間も食べる時間も節約してワトソンと協力して研究發明に没頭し、丸二ケ年間といふもの血みどろの研究をしたのです。遂に努力の結果ベルが二十八歳の時、一八七五年六月二日に此の苦心の研究たる電話機の發明が完成したのです。それは實驗室でベルが喋つてゐることがズット離れた納屋で働いてゐた、ワトソンの耳に電線を通じて聞えた日でありまして、二人は電線を距てて『先生！』『ワトソン君！』と相抱かんばかりに叫び合ひました、うれし涙がとどめもなく流れたと云ひます。今日のこの記念すべき日に、第一中學校の[illegible]先生が『電話のはじまり』といふ理科物語をお話なさいます。

ラヂオ随筆　九・三一 臺北から

高等學校教授　石黑魯平

△『神ながら言擧げせぬ國』

万葉に言ふこの句の意味は、何ごとも事々しく云はないことで、之は日本精神の一大特色とされてゐる。が只口が重ければよいとか、物の理窟を無用視するといふのではないそれを今日以後も固守しようとするのは間違つてゐる。古になづんで進化を忘れるのは、日本精神でない。まことの至る理窟を堂々と語ることは、少しも日本精神に反しない。いけないのは、自分に都合の好いやうに作りごとを誇しやかに宣傳する、それがいけない。それは日本精神では出來ない藝當である。

そこには之が得意な、そしてそれを善いとする民族性の國がある。本居宣長は玉勝間に於て支那の例、又佛敎徒の例を澤山あげてゐる。さういふ宣傳に乘つて、吾々が今日まで感心してゐた實例をここの際列擧して見ることは、國民精神總動員の大運動に際して、大に意味がある。

車上の兩巨頭

伊太利を訪問したヒトラー總統と出迎へのムッソリニ首相が群衆の歡呼に答へてゐるところ

ヴァイオリン獨奏

（東京 八・〇〇）兎東龍夫　ピアノ伴奏　三宅洋一郎

一『協奏曲ト短調』（ヴイヴアルデイ作曲）アントニオ・ヴイヴアルデイ（一六七五年頃—一七四三年）は多作をしたこの音樂家の手で書かれた作品中でも最も親しみ深いものである、音彩の變化と旋律の豐富さは最古典ヴアイオリン音樂を味はふ代表的なものである

二、『アリア』（マッソン作曲）バッハのG線上のアリアは著名であるが、マッソンの同じG線上のアリアは餘り知られてゐない、作曲者マッソンは先ず十七世紀頃の作曲者である

三、『舟唄』（平井保喜作曲）作曲者の郷里土佐の海を回想して演奏者兎東氏に捧げた曲である

四、『ロマンス』（シンデイング作曲）沈思せる如く又音樂の豐かな旋行に助けられた自由形式による作品

五、『メヌエット』ニ長調（モーツアルト作曲）三拍子による輕快なる飛躍的な小曲である

物語（東京 八・五〇）『少年と馬』

（鈴木泰次郎作）

伴奏　東京放送管絃樂團

東山千榮子

喜門は貧しい農家の五人兄弟の末ッ子として育ちました。小學校を卒業するとすぐ大阪の紙問屋へ奉公にやられます。故郷や兄弟と離れることは哀しいのですが、仕方なく彼は奉公先で眞面目に働きます。算盤の稽古も毎晩しました。自轉車にも乘れるやうになりました。[illegible]支那事變が起り、主人が出征しました。彼は夜も寝ず働くことにしました。下女の暇りも留守ないやうに奥さんに申出ました。非常時の意識と緊張が少年の胸に高鳴つてゐました。坊ちやんと二人で留守を預けるのです。だが流石に彼はまだ無邪氣な少年です夜風呂の歸りに、近所の[illegible]の軒下に繋がれた青毛の馬に寄つて、戰地の勇士を想つて、[illegible]のです。戰地の勇士を想ひながら、[illegible]も節約して[illegible]に[illegible]します。さうして彼の[illegible]は[illegible]した。

けふも元氣で朗かに！

朝の一杯　それは一日の元氣と健康を約束します

晝の一杯　それは食慾を増進し能率をたかめます

夜の一杯　それは疲勞を恢復し安眠をさそひます

日々の蜂ブドー酒　それは健康への良き案内者！

食前一杯　五體を強化

蜂ブドー酒

近藤商事株式會社　東京・大阪

昭和の常識　電車やバス内での同乘や友人の話は氣をつけねと、その關係者が乘合せてきいてゐる事がある

疲れが忽ちピン／＼と元氣を増してくる……

仁丹

南国特産

ボンタンアメ

フトルヨ、ノビルヨ
ミナコレダゾ日本男子

全国菓子食料品店ニアリ

非獨學式隔地學歷教授綜合制　帝國法政大學院

隔地　中學生（募集）

隔地　大學生（募集）

一　學院ノ目的　本學ハ非獨學式隔地個人式テレパカルト教授ヲ以テ日滿兩國高等官・判任官・辯護士又ハ高等・中卒資格獲得指導ヲ爲ス

一　テレパカルト　「テレパカルト」トハ讀解感應直接個人式教授ノ意ニシテ從來ノ通信教授ノ如キ獨學式講義錄教授ニ非ザルヲ以テ小卒中卒者ニシテ自宅ニ居ナガラ容易ニ志望ヲ達成セシム

一　入學資格　小學校・中女學校卒業程度ニテ高等官・判任官・辯護士又ハ高等・中卒資格ヲ獲得セントスル者

●詳細規則書一覽セラルベシ

◇規則書及入學案内無代送呈但急ヲ要ス

東京市下谷區櫻木町二二九　帝國法政大學院

武田發賣品

止血

喀血　婦人科出血　各科出血

オポスタチン

オポスタチンは脾臓より血液凝固及び凝縮促進作用を有する有効分を抽出せる製劑にして、喀血の治療と豫防、月經過多、初潮期出血更年期出血、流産後出血、手術後出血、胃腸出血等に用ひらる。

【用量】錠劑は一回三—五錠宛一日三回　粉末は一回〇・五—一・〇瓦宛一日三回　注射は一回二竓を用ふ

錠劑　[illegible]　粉末　[illegible]　注射　[illegible]

發賣元　大阪　株式會社　武田長兵衛商店

關東代理店　東京　株式會社　小西新兵衛商店

製造元　東京　帝國臟器製藥株式會社研究所

グリコノマネシテートウシヤウ

發賣　大阪市　[illegible]

荒れ髪に　洋髪の方も髪つて御愛用

ワカミツ

止血

血液凝固促進性ホルモン劑にして效果確實粘膜を刺戟又は腐蝕する等の副作用なく殊に内服劑は用法簡易の故に頗る賞用されてゐる

喀血血痰　胃腸出血　痔出血　外傷出血　其他各科

内服錠劑　[illegible]

『喀血の治療法』進呈

株式會社藤澤友吉商店

大阪市東區道修町

東京日本橋區本町

T134

トロムボゲン

脾臓抽出ホルモン劑

警察署の自動車が車庫内で大欠伸

ガソリン節約は手近の御奉公

臺中署で率先示範

【臺中電話】臺中署では國策の線に沿ひガソリン消費節約を徹底的に斷行すべく先づ署當局が音頭取りとなつて消費を下げて能力を上げよ、ガソリン節約で手近の御奉公とのスローガンの下に實際的に消費節約を實行する事になり夫々市内自動車業者に通牒を發したが節約の骨子は卽ち運轉手の注意で一割、エンヂンの調整で一割、營業者の注意で一割合計三割の節約を目論んでゐるが果して如何程の效果を擧げるか又樫非署長自ら官用自動車の濫用を防止する目的で過般署員と共に官用自動車の私用禁止を申合せ万止むを得ない外總て徒歩してゐるので之迄常に市内を疾驅してゐた署所有中四五六號も最近はすつかり影を潛め運轉手自動車とも車庫で大アクビの態である

仰ぐ！大國旗

宜蘭街の官公衙に

掲揚臺みごと竣工

【宜蘭電話】國民精神作興並に國位向上を圖る為め宜蘭郡役所を初め街役場、鐵道部、水利組合、法院など各官公衙二十餘個所は各役所の構内に國旗掲揚台の建設をなし此の程何れも見事に竣工したので一日午前八時半より全職員を掲揚台前に集め君が代を合唱して國旗掲揚式を擧行午後一時より同所でラヂオ體操を行つた、國旗掲揚は毎月一日と土曜日、祝祭日、ラヂオ體操は日曜を除く外毎日午後一時半より繼續的に實施する事になつた

記念道路補修奉仕　員林郡警察課直轄四保保甲、並に街民七百餘名出動して五月二十五日終日奉仕

林博士嘉義視察

【嘉義電話】前司法大臣林賴三郎氏は一日午前十時二十六分台南より來嘉、伊藤市尹の案内で市役所、法院支部、營林出張所、農事試驗支所などを視察、午後二時三十分嘉義出發台中に向つた

林博士が來員

【員林電話】全島各地を視察中の林賴三郎氏は一日午後二時半嘉義發同三時五十三分田中驛着自動車にて北斗郡下溪州村を經て水社に向ひ一泊の上二日早朝自動車にて臺中に向ふ豫定

松岡知事來埔

【埔里電話】松岡台中州知事は加藤技師を随へ能高郡下に於ける蔗作及び苧麻の生育狀況視察の為め正午來埔大塚郡守の案内にて東埔その他を視察し午後四時新高郡方面へ向つた

陸軍へ國防獻金

高雄州が卅五萬圓を

【高雄電話】高雄州では先に州民愛國の熱誠に基き醵出した國防獻金七十万円の半額三十五万円を飛行機獻納資金として海軍省に提供したが殘る三十五万円を陸軍へ獻納すべく目下軍當局と折衝を進めて居り近く獻金手續をとる筈

城隍廟移轉打合會

花蓮郡で開催

【花蓮港電話】花蓮港街稻住の城隍廟移轉及び神體燒却處分に對する打合會は一日午後二時から花蓮郡役所會議室に開催、吉田郡守、植田街長、林木樑、郭根井、王玉賀氏等廿餘名出席、廟名を輔聖祠と改稱する事、神體燒却及び移轉の件は大體決定を見たが本島人側の意見を尊重する為め二日[illegible]會館に保甲會議を開いた上一切の決定を見る筈

敷島小學校

一日から開校

【台東電話】去る二十八日開村式を擧げた台東街敷島村の敷島小學校は六月一日より馬蘭公學校内に臨時事務所を置き教室には同社務集會所を使用して開校したが教育當局では移民事業の本旨に則り將來移民村の健全なる第二世養成を特殊使命とする根本精神に立脚して兒童の教育に臨む方針にて慎重の考慮が拂はれてゐる尚學校校舍は目下鋭意建設を急がれて居り遲くとも八月迄には完成の豫定であるので第二學期より本校舍に移轉の運びである

延長六里半の……水防道路が完成

宜蘭濁水溪畔に

【羅東電話】羅東郡三星庄では宜蘭濁水溪に沿うて水防道路開鑿を企圖し全保甲民の勞力奉仕によつて昨年十二月着手以來比較的好天氣に惠まれ工事も順調に進捗し、此の程漸く見事に延長六里半幅員十米の道路が完成した、此の水防道路は單に水害豫防に役立つのみならず、平素に於ても産業道路としての價値を十分帶びてゐるものである、新保郡技手の設計完了後三星分室主任及び吉田庄長が毎日先頭に立つて保甲民を指導し總出役人員二万五千人を算し最も難工事と云はれた九芎湖附近の道路工事も協力一致の保甲精神を發揮したので九芎湖より羅東迄の距離を著しく短縮した譯で各關係方面は非常に喜んでゐる（寫眞は三星水防道路の一部）

數々の美談を殘して完成した今日では自動車が二台並んで通れる

防諜普及映畫

海山郡下巡映

台北州海山郡防諜聯盟は街庄支部結成も完了したので愈々積極的活動を起す事になり委員長山本義信氏顧問林郡守原野警察課長等協議の上第一回の試として防諜思想普及映畫と講演の會を左記日割により郡下樞要の地に開催し委員長並に兩顧問が陣頭に立つて獅子吼し大いに防諜思想の普及徹底を期せんとしてゐる

六月二日枋寮公學校講堂、六月三日土城公學校講堂、六月四日―六月五日板橋小學校講堂、六月六日三峽公學校講堂、六月七日鶯歌劇場、六月八日樹林公會堂

貯金奬勵打合會

【花蓮港電話】花蓮港廳では愛國貯金奬勵並に皮革資源の開設に關し六日午前九時から各郡守を招致して打合會を開く筈

專賣局支局表彰式

【屏東電話】屏東專賣支局では一日の創業記念日に當り恆例によつて午前九時から支局構内に於て第二十回傭人表彰式を擧行定刻鷲巣庶務主任の開會辭あつて責任者中村敬七外三名勤續賞金品贈呈外十二名勤續竹内奈二外二十七名に對し夫々表彰狀及び賞品を授與し小川支局長の訓示並に激勵の辭あつて受賞者總代答辭を述べ十時閉式した

報國貯蓄組合を全州下に新設

臺南州の實施要項

【台南電話】台南州では長期戰體制下の擧國的八十億円貯蓄運動に順應すべく一ケ年四百五十三万円を目標に豫て種々準備中のところ三十一日開催の市尹郡守會議に於て滿場一致これが實施要項の決定を見いよく州下一齊に實行に移されることとなつたが右は官公署、銀行、工場、各種團體などに新に"報國貯蓄組合"を設置又は既設信用組合、農事實行組合、部落振興會等を利用して貯蓄の實行機關たらしめ月給者にあつては月收額に應じて毎月天引貯蓄、その他の者は大體戸税賦課標準生産額を目安として貯蓄せしめることとし各貯蓄組合に於て取纏めたるものは

一、國債證券および貯蓄債券の直接買入

二、銀行預金、郵便貯金、産業組合貯金、無盡掛金

三、各種生命保險および郵便年金への加入

によるほか信用組合に據置貯金又は定期積金の方法によつて國民報國貯蓄の實をあげんとするものである、尚台南州職員の貯蓄標準は左の通り

月收額	貯蓄標準
五十円未滿	一分以上
五十一百円	一分五厘以上
百円―二百円	二分以上
二百円―三百円	二分五厘以上
三百円以上	三分以上
年末賞與	五分以上

頭山滿翁來臺か

六月中旬頃空路で

【彰化電話】頭山滿翁は本月中旬頃大甲郡の富豪で同翁と關係深き許天德氏の案内で往復二週間の日程で空路來台日月潭で清遊を試み途中彰化市八卦山の林獻堂別莊でも清遊する由であるその際林氏は昨年北支で戰死せる同氏の愛犬ミツキー號の記念碑除幕式を行ふとの事である

小公學校長來員

【員林電話】嘉義郡下小公學校長は學事視察の為め二日午前十一時二十二分員林着列車にて來員、員林小學校並びに郡下主なる部落振興會を視察する由

貧弱な水道利用者

ナンと全戸數の廿八パーセント

臺南市が鳴物入で宣傳

【台南電話】台南市では既報の如く水道利用者が台南市全戸數の僅か廿八%にしか該當しない實狀に鑑み一日より特典付き特別取扱の水道普及奬勵に乘出し横尾水道課長自ら陣頭に立つて市民に宣傳勸誘を開始したが一、二の兩日に亙り市水道課では宣傳標語ポスターで飾つた自動車オートバイ數台で水道宣傳隊を編成夫々假裝した課員ら便乘し鳴物入りで宣傳ビラを撒布市内を行進大々的に市民に宣傳をなした

南方畫壇展

十一、二兩日開催

【高雄電話】高雄州下のアマチユアー和洋畫家を以て組織せる南方畫壇では來る十一、十二の兩日毎日午前十時より午後十時迄高雄市公會堂にて第一回南方畫壇展を開催するが出品締切は八日迄申込先は州商工奬勵館内同畫壇宛

可愛い子供を乘せ自轉車で走れる

近く臺南州で許可

【台南電話】先に本紙特報の如く台南州でも自轉車の小兒同乘を許可する事になり州保安課にて同座席の見本を北部より取寄せ種々研究を進めてゐたが大體に於て座席は一樣式に統制許可する方針で取締規則も略成案を見たので近く決裁を見、改正規則の公布をなす筈である

臺南稅務課異動

【台南電話】台南州では三十一日左の通り知事官房稅務課關係の異動を發令した

臺南州稅務吏　藤井元夫
同　田辺久四郎
同　吉永保
任臺南州屬
稅務課勤務を命ず（各通）
稅務課屆　西村隆之
同　松本猛
任臺南州稅務吏
臺中州檢稅吏　水野二雄
稅務課勤務を命ず（各通）
臺中州屬　佐々政夫
臺南州稅務吏　後藤久則
同　池田信吉
同　配山助治
任臺南州屬
嘉義稅務出張所勤務を命ず（各通）
花蓮港廳技手　芥川新吾
任臺南州技手
嘉義稅務出張所勤務を命ず
臺中州檢稅吏　田中信幸
臺北州檢稅吏　古田彰男
同　中平完
任臺南州稅務吏
嘉義稅務出張所勤務を命ず（各通）
臺南州土木技手　七田常男
任臺南州技手
土木課勤務を命ず
臺中州產業技手　都苗茂夫
任臺南州土木技手
土木課勤務を命ず

山線開通祝賀に協賛會を組織

臺中市は歡喜の坩堝

【台中電話】待望久しかりし山線鐵道は來る七月十五日より開通される事になつたので台中市民及び沿線住民の喜は例へ様なく早くも祝賀準備に忙殺されて居りこの際廣田市尹、土元勸業課長は地元を代表して交通局側と種々協議の結果交通局側としては來る七月十四日台中市で盛大なる開通式を擧行した後官民代表を招待終了後台中苗栗間の初乘りを行ひそれが終つて山線開通に關する座談會を開く外山線復興記念展、觀光展を開く一方台中に於ては州市民間が合同し台中線開通協賛會を設置し二年振りに初めて春再び來れりと云ふ意義深き山線開通を祝賀すべく約一万円の財源を捻出し盛大なる祝賀會を開催する外納涼市、州下名産各市郡物産刀劍など種々の展覽會を開く筈で近く台中市を中心に沿線有力者を招集し協賛會設置に關する打合會を開く筈である

嘉義神社を改築

神殿、拜殿は勿論宿舍まで

選り拔きの阿里山檜

【嘉義電話】工費二十万円を投じ皇紀二千六百年記念事業として着手する事になつた嘉義神社改築造營の準備はその後着々進捗し目下州土木課で設計を急ぎつつあり雨季明を待つて工事に着手する事になつたが「樹天嶺から朝霧晴れて拜む紅檜の御神木」と歌はれる程檜で有名な阿里山の檜を控へての嘉義市としては同神社の用材を全部紅檜に頼むべく一日石垣教育課長が營林嘉義出張所を訪問同神社の用材として檜材二万石の調辯方を依頼した、今迄神社用材の依頼に對し決して頭を縱に振らなかつた同所では此の際地元の事でもあり早速引受ける事となり選り拔きの檜材で神殿、幣殿、鳥居、瑞垣、玉垣、神官宿舍などを造る事こなつたが恐らく完成の曉には全島一の檜御神社にならう

慰問梅干の修祓式

きのふ嚴修さる

【員林電話】台中州員林郡獻納の皇軍慰問梅干修祓式は一日午前十一時半より員林家政女學校で擧行グランド中央に山と積まれた獻納品を前に愛婦台中州支部長代理佐治内務部長夫人、庶務、警察兩課長、郡軍、國婦、佛教婦人、家政女學校生徒、愛國子女團員その他有志約二百名參列、[illegible]神官の修祓あり小笠原郡守挨拶あつて午後零時二十分頃終了した、斯くて小粒乍ら二百万粒の梅干は五百八十一個の一斗樽に詰められ愈々發送される

郡守母堂も手傳ふ

【員林電話】員林郡獻納梅干製造が開始されるや小笠原郡守母堂には七十八歲の老身乍ら敢然その作業に參加し赤誠こめた手製梅干が一樽出來上つたが婦人の龜鑑として一同を感激せしめた

棉花打合會

新豐郡で開催

【台南電話】台南州新豐郡では州下の棉作奬勵に順應して郡下の棉花栽培研究と具體的方策を協議する為め且つ本年開催さるべき棉花作品評會を議案として一日午前十時より郡下各庄長關係者などが會議室に集り棉花打合會を開催した

高級果物奬勵

臺中州が積極的に

【台中電話】台中州では昭和十年度頃より他州に率先して州下各地に特殊園藝作物としてレモン、グレープフルート、バレンシヤの栽培を奬勵して來たがその中バレンシヤは今年に至り始めて結實し四月下旬收穫を開始し五月下旬頃終了したが初年の事とて收穫量一万五千斤に過ぎないので地元で消費したが果實の欲しい時期に直面した折柄偶々西瓜あるだけで外に見るものもなくこの際に蜜柑よりも高級品たるバレンシヤが蜜柑代用品としてデヴユーしたので各方面で頗る激賞され、これに力を得た桐野州柑橘係長は本腰となり積極的に奬勵する事となつたので各地へ移出する時も遠くないものと見られてゐる

◇夏の陽ざし

青葉の候には蟬が鳴き出した、後の山の端に盛り上つた入道雲が初夏の下界を覗いてゐる　街歩む人の袂に戲るる風も輕く、舗道に投げる影は濃い、陽は中空に、軈てお正午……

板垣支局長榮轉

【花蓮港電話】專賣局花蓮港支局長板垣德太郎氏は今回副參事に昇進の上本局勤務を命ぜられ後任は本局庶務課勤務郷野不二男氏である

商工協會も解散

【台中電話】台中商工會議所設立と共に解散の運命にある台中實業協會台中商工協會の中實業協會は五月二十日解散式を擧行したが商工協會にても種々協議の結果來る十二日午後一時より敎化會館に於て解散式を擧行する事となつた

人事

△須山英雄氏（新任基隆郡守）五日午前八時半高雄驛發赴任

△青木茂氏（新任臺北電話局長）一日午後十時半高雄驛發赴任

△周錦樹氏（台興炭礦會社長）去る四月七日より内地各地視察旅行中のところ五月二十日大和丸にて歸臺した（汐止電話）

細菌檢査所分室

落成式

きのふ盛大に擧行

【屏東電話】高雄州細菌檢査所屏東分室は豫て新築中であつたがこの程竣工し一日午後四時から來賓多數臨場して落成式を擧行した、從來屏東市にはこの種傳染病檢定設備なく一度屏東醫院に疑似患者を送つて檢査決定を受けて居たが今後は同分室に於て細菌學的檢査によつて決定する事になつた

斗六街臨時協議會

【斗六電話】[illegible]

囍なかだち
求婚一件一回　壹圓貳拾錢
其他一回　壹圓七拾錢
匿名倍額

社員入用　但專門學校以上出に限る　希望者は履歷書を添へ申込　[illegible]四ノ一六　[illegible]

家庭教師　夜間出張　[illegible]

寫眞技師　採用年齡廿歲より卅五歲まで　臺北市入船町三ノ七六　入船寫眞館

煎餅職入用　臺北市稻住町　明日堂千場

店員　商業に經驗ある二十歲以上の相當教育ある人士を求む　臺北市南門　[illegible]

女給入用　内地人十五名　本島人五名　[illegible]

女給至急入用　[illegible]

サロメチール

跳んでも、躍ねても
打つても、挫いても
これさへあれば大丈夫！

記錄を目指す學生諸君をはじめ時偶の休みを利用して體位の向上を圖る勤勞階級の人々も、痛んだり疲れたりするのは同じです。

練習の後、或は湯上りにサロメチールを擦り込んでご覽なさい。グン〳〵と皮膚から奥深く滲達し、筋肉や關節に蓄積した疲勞素や痛みは寢て居る中に除去され翌朝は元氣潑剌、學業に勤めに朗らかです

スポーツ藥
五十錢　一円　二円　半　波狀一円　藥店にあり

東京・大阪　田邊商店

くさ・おできに

普通の膏藥では癒りにくいやうな、やけど、とびひ、水むし、股ずれ、床ずれ、耳だれ、痔疾など、すべてのタダレ傷に用ひてたいへん良く効きます。

患部に塗布して、シミズ、痛まず、早く肉芽が上り、表皮が新生され、癒る期間が早いのが特長です。繃帶がクッつかないで、スラスラと無痛的に剝がれるのも本劑の特長です

デシチン

一六　四十　三十一　[illegible]

東京・大阪　田邊商店

躍進臺灣の全貌

（其31）

眞に驚異的發展　一躍四倍に激増

臺灣織物會社の業績

臺灣織物株式會社は既設台湾[illegible]株式會社を買收し織機工場を新設資本金壹百五十万円四分一拂込にて大正九年三月創立し其間幾多波瀾重疊後に十五万円餘の赤字を生じ株主は勿論役員中にも解散說出る悲境の折柄、當時株主現專務江島氏は率先減資を提案昭和七年十五万円に減資し、同時に重役改選の結果現社長平田興太郎氏專務に江島氏就任其衝に當り信望あり堅實家として定評ある社長に配する專務の斯界經驗者江島氏のコンビは理想的に和合積極化し、休機中の織機を運轉し島內産パンヤを工業品化し布團の製造に進出せし努力の效空しからず創立以來十餘年赤字無配の同社も四分、五分、六分と配當も漸增し軌道に乘り出せしを不幸昭和十年八月落雷火災を起し、莫大の損害に一期間無配の後は再び四分六分と配當復活せり、此間の社長、專務の努力は推察に餘あり、尙特記すべきは原料棉花輸入制限、綿絲配給等時局下統制經濟の下に當然擴張短縮の外なき將來を達觀し昨年末斷乎一般綿布洋反物御賣業に進出し、今期（六ケ月）三十万円突破の一躍四倍の販賣高を豫想せられ驚異的躍進は江島氏の性格と併行して考慮する時は同社の將來は刮目の要あらん、次に同社は皇民化服裝改善に資せんため人形腰の通り男女大人向四ツ身、一ツ身、仕立浴衣及び各男女稚多種大量取揃へ絕對に產地相場以下にて提供し郡街庄其他團體の御註文には奉仕的特價にて提供する由に付取次販賣御希望の方は至急同社に申込まるべし

同社在庫品は凡て安値時の買約品に付專務江島氏は在庫品に限り產地値段以下にて賣ると大膽にも言明せり

同社營業品目

夏冬仕立布團、羽根式布團、枕毛布　蚊帳　座布團　敷布、タオル　ネル寢卷、布團袋、寢具類一式、晒木棉、天竺晒二巾、三巾、四巾、新モス、瓦斯モス　本モス　兩金巾並巾二巾、小巾モス、タオル、スフ無地三巾洋晒色以上無地物一式、浴衣地、綿絽紗友仙　仕立浴衣、仕立丹前簡易服、小供服、カッポ着、英ネル、小巾英ネル、オランダネル、金巾無地等々

綿布洋反物御業開始に關し江島氏談

時局の進展は統制擴大强化は必至にて當社從來營業の縮少を免がれず一方本島の皇民化は服裝界に和服の奬勵となり、正に一石二鳥絕好のチャンスと確信し吳服屋樣の意見を聞くに皇民化本島人和服使用にて浴衣は例年の二倍は賣れるならんとの事、而して二倍の仕入はして居られず、全島浴衣需用は五万反內外と推定せらるさすれば皇民化にて五万反不足する勘定に付其五万反を同社は買約せり、今期決算成績良好なれば弊社が浴衣を買入れ幾分にても安價に供給し以て皇民化の為に盡せしん次に綿布相場の前途感として左の統計及び國內用混紡絲の割當數量昨年の推定國內消費量と對照すれば强弱は自ら明ならん云々

綿花輸入一月以降三月末迄

昨年、三億四千五百万円、本年度、七千二百餘万円、昨年國內消費綿絲月拾五万個（全製產額より輸出綿糸綿布若干計算推定）、昨年當六月國內用混綿絲割當六万個

結局國內用スフ混紡糸織物生產は昨年の四割となる故に全國の吳服屋樣が昨年の四割より仕入も賣りも出來ない結論に到達する

織物會社製の浴衣

織物會社の全景

屋根材の王者　國產スレート

飛ぶ如き賣れ行き

最近のわが台湾の建築界に嶄然として頭く防火瓦、又は屋根材に使用さるるスレートは台北市宮前町の九六　國產スレート商會の製造にかかるものであるが、同商會が此のスレートを台湾の建築界に出してその眞價を問ふたのは昨年の八月からで一年にもみたないにも拘らず內地からの移入スレートよりも、遙かにその品質の優良を認められ、スレートと云へば同商會のものを建築業者らが何れも爭つて使用するとゆふ狀況であるが、斯くも好評を博するに至つたのは同商會は石綿の如きも最上品を使用し、それに數万円を投じて亞米利加から購入した機械によつて最新式の製法を用ひ、台湾の氣候風土に適する優良品のみを市場に出したに原因すること勿論で、その特長を擧示すれば

一、耐火、耐熱、耐水、耐寒、耐酸、耐濕、遮熱、遮音、防濕保溫

一、輕量にして施工簡易、運搬便且つ經濟的

一、不良導體で雨漏絕無で耐久力無限

で是れを在來の屋根材である台湾瓦や內地瓦に比するときは全く雲泥の差である、しかも値段の如きも普通は一坪六円五十錢の安價である、將來の建築界に於る屋根材はスレートに依つて風靡さるる時代が必ずや招來さるべく從つて同商會の國產スレートは『前途洋々たり』の文字通りであつて、既に同商會では時局の波に乘つて南支南洋方面にも販路の手を伸ばすべく計畫を進めてゐるのは寔に然だに前途の躍る思ひがする、同商會の陣容は左の通りである

社長　林振挺

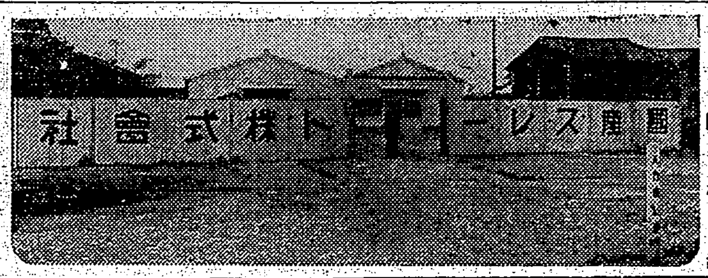
專務取締役　林　金

取締役　楊順吉

同　林永炎

監査役　林振參

同



國產スレート株式會社

（寫眞は同社全景と林[illegible]氏）

米穀株式店　大有商行

開業以來十年　株式部を移轉

堂島の文箭郡次郎氏と云へば米界では知らぬ人なきほどに著名な人物である、此の

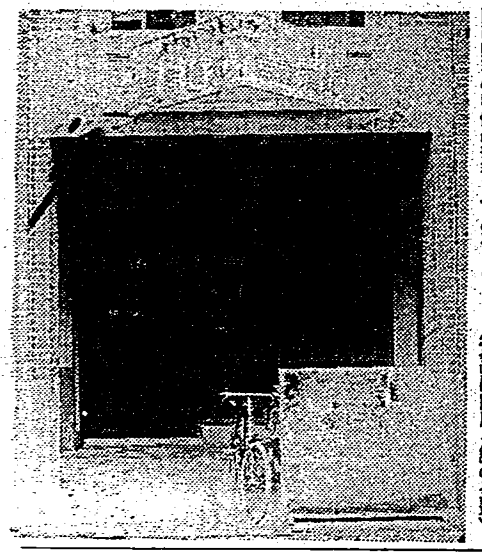
文箭　氏が初めて渡台したのが今から十三年前の大正十五年四月、台北で第十九回米穀大會を開いた時である、爾來每年一、二回、多い年には三回も渡台し台湾の風物、氣候が餘程お氣に召したと見えて今では台北の郊外、溫泉の町北投に別墅を持つやうになつた、堂島では嘗て米穀取引員組合委員長を長らくつとめ其後堂島米穀取引所監査役となり次で理事に就任後進に途を開く為めに三年前に辭任し今は氣樂な身分であるが氏の令嗣文箭英俊氏は堂島米穀取引所の取引員として活躍し愛媛の文箭左太六氏は

北濱　株式取引所の取引員として北濱二丁目に店舖を張り、又嘗て文箭郡次郎氏の取引員時代中その支配人たりし桑原米藏氏が別に株式現物取引を專業とする文箭商事株式會社を設立し自らその社長となつてゐる等文箭氏一族の米界、株界に於ける活動振りは仲々に目覺ましく而も各店共取引高多く信用ある店として知られてゐる、殊に角文箭郡次郎氏は頭腦明晰、而も手腕あり實行力に富む人で堂島切つての成功者と云はれてゐる、此の文箭氏の

後援　で本島に米穀株式を營む人に奧田繁氏がある、商號を大有商行と稱し、昭和二年六月台北市永樂町二丁目五十四番地に開業してから正に十年になる、文箭氏は初渡台の大正十五年以前にも台湾に取引關係を持つてゐたが、奧田繁氏が文箭店から分れて台北に開業したのは大正十二年六月台湾正米市場が開設後幾千もなく休場し昭和三年六月復活再開した時に始まり奧田氏は正米市場の組合員となり

臺中　を始め新竹、宜蘭、羅東、花蓮港に支店、其他の各地に代理店を置き次で株式取引にも乘出し漸次發展したのであつた、台北は正米市場の地元であるから無論であるが、台中は本島隨一の米產地たる中部の中心として米取引の盛んなところであるから同市橘町四丁目驛前に置かれた支店は聚記注文多く台北本店に劣らぬ繁昌振りを示してゐる、本島企業の發展、殊に工業化の機運は株式取引所の設置を促進する情勢にあり又本島人の株式投資も追々盛んになつて來る傾向に鑑み同店では今度株式部を台北市

本町　二丁目二十九番地に移轉し四月二十三日より同所で營業することになり營業主任西田保平野貞一氏方に多年勤務してゐた斯界の權威者水田安彥氏で外に外務員として內地の本場で多年斯の道に訓練されて達人の域に入つた若手の店員十數名が活動してゐる同店は今までは定期專門であつたが時世に鑑み現物の調査部を新設して島內および內地ものの現物株式取引の仲介を大々的にやるべく既に陣容の整備に着手してゐるで現在までは營業の地域も主として台北市內であつたものを今後は全島に手を擴げて飛躍することとなつた、なほ同店は前記の如く資本も豐富であり、株式商店として堅實を店是として經營してゐるので、台湾に株式取引所實現の曉は必ずや指定商店の中に加へらるるものと注目されてゐる（寫眞は同店々舖の全景）



取引堅實な　丸德株式店

=資本も豐富=

台北市京町二の二五に在る丸德株式店は全島に、その名を知られた堅實な株式仲介商店である。主人の劉明氏は東京商工出身で今年三十七歲の働き盛り、しかも義俠的精神に富んだ人で、どんな惡いことをしても使用人を決して解雇しないといふ人間味たつぷりの現代澆季の世に得がたい人格者である　氏は京町の株式店を經營する外に金瓜石、振山金礦（瑞芳街九弓橋）等を經營しまた炭坑で振山炭坑、三貂嶺の合和炭坑、花蓮港大濁水では砂金採掘等幾多の金礦、炭坑等を手中に收めての躍進振りに本島の實業界を飾るに眞に相應はしいものがある。京町の店は將來台湾に株式取引所の設置を豫想して開店したものであるだけに、その經營ぶりもお客本位で堅實を旨としての取引に年々顧客も增加する一方であり、從つて同店の信用はますます擴大して株式に手を出す程の人は何れも同店を煩はすといふ狀態である、多數のお客の中には時に證據金を其限納めねばならぬのを、その儘にして在つても店の信用を顧慮して同店では適當に處理して機宜を失せぬやうにするなど好評嘖々である。同店の內地にかかる取引は

▲東京方面は　鈴木由郎商店、三木商店

▲大阪方面は　黑川商店、岩本房吉商店

等である、現在同店の一切を主宰してゐるのは博多市の株式仲買店

日本石油株式會社
東京・丸の內

臺灣に香料王國

世界各國へ輸出　輝かしき事業

—高砂香料會社の—

高砂香料株式會社は本社は東京の蒲田に在るが元來が台湾島內に產する各種の香植物を原料として世界各國へ、その製品を輸出するのが目的であるので台北市大安龍安坡に支店と、尨大な工場を設けてある、何れ近き將來に本社も台北の支店の在る所に移轉して來ることであらうし又必ず左樣なくてはならぬことである。この香料會社の呱々の声を東京で擧たのは大正九年、彼の大戰後の影響で世間の景氣は絕頂に達した頃の事である台北の前記の場所へ支店と工場の出來たのは台湾に於て同社がいよいよ大飛躍をなすべく万般の用意の整備された昭和十年の五月でこの支店や工場の建設された當時は本島人の家屋の二、三が點在してゐた丈けであつた、が近時はその近くに台北州立第二中學が出來る住宅も次から次へと建築され、今では市街地化されんとしてゐる。現在この支店工場に働いてゐる人々は支店長の高倉氏を始めとして約百人、晝夜兼行の非常時氣分を濃厚に發揮して活動してゐる、同工場製品香料の中八大品を擧示すると曰く

シトロネロール。ゼラニオール

ヘリオトロピン。イオノーン

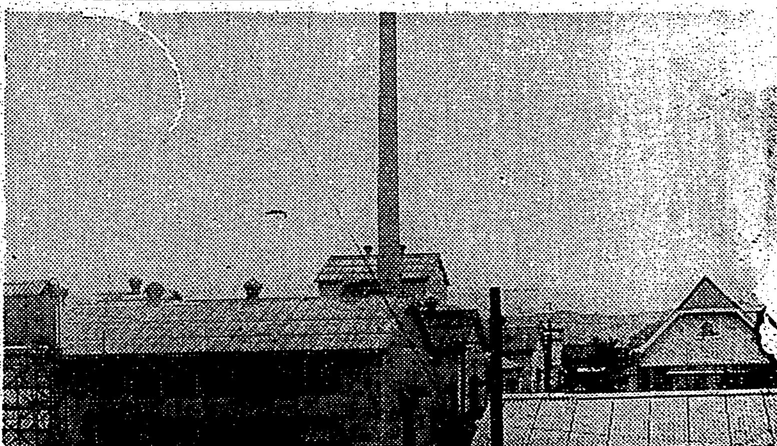
リナロール。リナリールアセテート、ラウリナール。ワニリン

等であるが、是れ等の高級香料は生產されると直ちに東京の本社へ發送さるるもあり、また同支店から直接に取引先の英、米、佛、獨、白等世界の文化國と言はるる國へ輸出されるのである。元來わが國は過去に於ては香料は英、米その他の國へ供給を仰いでゐたのであるが同社が出來てから殊に香料王國であるわが台湾へ同社の支店と工場が設けられてからは反對にわが日本から輸出するやうになつたのである。國策會社としても實に同社の存在は意義大なるものがある、同社は將來一層香料報國に邁進すべく實地試驗場を台北帝大附近に設けて、これを帝大に提供し各種の香料植物の栽培育成に努めてゐる。

臺北支店の特色

同社の創立から今日までの業績は叙上の如くであるが、台北支店の工場、店務等に働いてゐる人々は約百人であるが他の會社、銀行等の如く本島人を一人も使用してゐないことである。それは內容が特殊の化學工業であり晝夜兼行である點等から本島人が勞務に堪へないと仕事そのものが凡て責任あり自發的精神に富んだものでなければならぬからであつて、勤務者の多くは兵隊出身の者と中等學校出身の二十五歲以下の青年を採用することを社是としてゐるので今度の事變でも約二十人の社員が應召し中四人は名譽の戰死、四人は目下戰傷を負つて野戰病院に在るが、社員は一致協力して銃後の產業に間然するなきを期し報國の至誠を發揮してゐる

（寫眞は同支店及び工場の全景）



賣れ行きのよい　明朗な勝芳商行

十餘年に、この發展

台北市太平町二丁目に堂々たる店舖を構へて全島にゴム靴、旅行用靴、各種ゲートル、最新流行の子供靴その他各種皮革類を廣く商內してゐる勝芳商行株式會社の社長潘有才氏は、その出身地である海山郡鶯歌にて足袋の製造工場を設け、內地の武州から技術に優秀な職工十數名を招聘して優良な製品を產出し全島の大衆に呼び掛けたところ大好評を博し直に文字通り飛ぶやうな賣行きを現出したので引續き多數の職工をして之れが製出に從事せしめつつあるが依然として賣行き良好であり華客は增加する一方であるので終に鶯歌の片田舍に在りては思ふやうにその需足を伸ばすを得ない恨みあるを遺憾として遂に島都に前記の如く店舖を設へて思ふ存分に商才を揮ふに至つた、が、氏の此の計畫は見事的中して店務は愈よ飛躍して、十餘年を出でずして資產も十數万円を築き上げ、業者間に押しも押されもせぬ屈指の店舖と成るに至つたが是れ一に幼少から天才的に商機を見るの明あつた社長潘有才氏の手腕に待つものであることは何人も疑はぬところである。社長潘有才氏はまた一面非常に人情に富んだ人で現在同商行に勤めてゐる店員十數名は氏に慈父の如く事へて一に店勢の發展を念願して忠實に勤めて居る、現に十數年間勤務してゐる陳氏の如きは支配人の要職に在つて潘氏を援けて倦むところなく他の十數名の店員も亦社長や幹部の命に服し一致協力して和やかな裡に日日の店務を處理し行く所に他店と異つた特色もあり又將來益々發展し行く要素が此の間に培はれて行く眞に明朗な店であるとの感じのよい商行である

（寫眞は勝芳商行の全景と社長潘有才氏）

臺灣茶業の將來

臺灣茶商公會理事　岩田此一

吾が台湾の特產品として國際市場に進出し覇を唱へて居るのは茶と天然樟腦が双璧であつて、台湾茶の海外輸出貿易總額二千百万円中茶は實に壹千百五拾万円の巨額に上り、本島輸出貿易の大宗として國際貸借改善に、將た又島內經濟界の振興に貢獻する所甚る大なるものがある。

斯かる重大使命を有つ我が台湾茶は、此處數年來關稅障壁を高めつつあるジャワ市場に見切りをつけ、新市場たる滿洲、歐米、近東亞細亞各國に販路を開拓擴大しつつあり、更に支那事變の戰略進展に伴ふるに北支及蒙古方面に進出可能性あるを思ふとき、台湾茶の前途は實に洋々たるものがある。

試に世界市場に於ける茶の需給狀態を調べて見るに、最近統計では消費七億万斤と稱ぜられ、其の大部分は印度、セイロン、ジャワ等より供給せられて居る。近年世界的不況に依つて消費減退生產過剩に陷りたる結果、之等の諸國は價格の維持安定を計る為め、生產制限を斷行し極力需給調整の努力を拂つて居る。此の機會こそは吾が台湾茶に取り、品質の改良、生產の增加、販路の擴張に絕好のチャンスであり、此機會を逸して本島茶の發展は永久望むことは不可能であると言ふも過言でないと確信するものである。

茶摘みの狀景

從來台湾茶と言へば主として包種茶、烏龍茶の二種であつて前者は南洋各地に、烏龍茶は米國を主要顧客としたのであるが、高まる關稅政策と華僑の日貨排斥とに依つて、包種茶先づ南洋方面よりノックアウトされ亞いで米國の消費減退に依つて烏龍茶の輸出減を來し、為めに本島茶業の衰頽を來さむとした折柄、世界市場に於ては前述主要茶產國の生產制限の影響として、紅茶の需給商用の增加となる一方滿洲の新市場を獲得することとなつて包種茶の捌け口を見出すに至り茲に再び台湾茶の黃金時代を現出せむとしつつあるのである。

然しながら吾が台湾茶は烏龍茶の如く本島獨特のものは暫らく、紅茶、包種茶の如き、世界的優良茶を相手として世界市場に進出發展を為すには今後吾々業者の一大覺悟と努力とを必要とし、品質の改善と生產費の低減に努めざれば國際市場に於ける華々しい前途は既に樂觀を許されない形勢にある。この見地よりして此際台湾茶業に付て周到なる再檢討を為す必要があると思ふものである。

即ち將來本島茶業の搖ぎなき地盤を固め行く為めには茶園の合理的經營を行ひ、優良品種の植栽、荒廢茶園の整理、施肥育成、病蟲害防止、茶園改善等に依つて優良茶の產出と生產の增加を圖る他方製茶技術の向上と販賣機構の合理化とに依つて本島茶の声價を高めて行くことが何よりの急務である。

最近本島茶業者間に於て、台湾茶の將來は包種烏龍に主力を注ぐべきか將た又紅茶中心で進むべきかの問題に付て議論が鬪はされて居るが、靜かに國際市場に於ける台湾茶の地位と言ふものを考へて見ると、包種茶は南支南洋及滿洲方面に於て相當好評を以て迎へられて居り、且つ賣價の上にも販賣の上にも充分の確信があるから包種茶の將來性と言ふものは北支の處女地を開拓することに依て一層洋々たるものがあり、台湾茶の市場を擴大ならしむるに最適の茶であると思はれるのである。

又烏龍茶に付て考へて見るに、烏龍茶唯一の顧客は米國であるが最近米國の之が需用は激減して居る。其の原因は那辺にあるかと言ふに第一に擧げられるのは世界的不況であり、第二は印度、セイロン、ジャワ等茶生產國の紅茶消費の大宣傳に押されたことである。即ち米國に於ける經濟界の不況は其の購買力を減退せしめ、茶主產國の巨大な宣傳は消費者の嗜好を紅茶に導いたものであつて決して烏龍茶を嫌忌した結果ではない。烏龍茶獨特の味は今尙米國人の嗜好より離れては居らぬ。此際烏龍茶の宣傳を巧に行ひ上級茶を供給することに努めたなら長い歷史を持つ特色ある本島烏龍茶は其輸出數量に於て百万斤を維持する事は敢て難事ではあるまい、否其宣傳如何に依つては是より以上の發展をも期待し得るのではあるまいかと思ふものである。

次は紅茶であるが、本島の紅茶は隨分古くから生產されたものであるが本格的に世界的に進出を見るに至つたのは僅か四五年來のことである。殊に最近急激なる增加を見つつある台湾紅茶の驚異增加は何に原因して居る？或人は台湾紅茶の品質向上の結果であると云ひ、或人は國際茶制限協定の影響で粉紅茶の拂底の為めだと云ふ。試に台湾紅茶の輸移出狀況を調べて見るに、昭和十二年中輸移出二千二百万斤の內一千万斤が普通紅茶であり、一百万斤が粉紅茶であつて比較的粉紅茶の輸出量の多いことは何を物語つて居るであらうか、即ち安物紅茶の需用は生活程度の低い民衆か左なくば文化の低級な民族に消費されて居ると云ふことが想像されるのであつて、將來本島が高級紅茶を產出するとせば最早台湾紅茶の顧客であり得ないのである。又普通紅茶であるが、現在生產輸出しつつあるものは過渡期のこととて玉石混合であつて、量的にも少い關係からロンドン市場でも台湾紅茶としての獨立性を持たない面目ない存在である。從て台湾紅茶は常に印度、セイロン、ジャワ茶等の混合用に供せられ居る實情であるから消費者は台湾紅茶の存在價値を認めて居らぬ狀態である。然らば何故に印度、セイロン、ジャワ等の紅茶に台湾茶を混合するかと云ふに、之等紅茶の主產國では前にも陳べた如く自國茶の世界市場にかける茶價を維持する為めに生產と輸出の制限を行つて居るので、成るべく下級茶を出さない樣に努めて居る。其の結果として市價が相當高値を維持し得ることは事實であるが、其の反面消費を節約することとなるから、之が不足を適當に調節する為めに役目に適されて居るのであつて、品質の點に於て將又價格の點に於て誠に恰好のものとされて居るのである。從て前述三大茶產國が一朝世界景氣の恢復と共に生產制限なり輸出制限なりを解除して、自由に出來ただけの茶を其の儘市場に出すこととなつた場合、果して台湾紅茶が今日の如く混合用として要求するであらうか、恐らく斯かる場合は不必要となつて來るであらうし、又市價も幾分下落を來すであらうことは當然に考へられることであるのである。殊に吾國現下の國際關係は台湾紅茶の顧客國である英米其の他の國とは必しも圓滿でない、日本の國力の充實と海外への發展は之等諸國は感情的にも面白く思つて居ないし、又經濟的にも不利を來すと云ふので排日貨日本品たる台湾紅茶のボイコットを斷行せないとも限らない。現に之等の國の中では輸入禁止的關稅障壁を設けて入れさせない樣な政策を取つて居るものさへあることは御存じの通りだ。

斯く考へ來る時果して台湾紅茶は三大茶產國の優良紅茶と海外市場で競爭し得る確信があるかどうか、遺憾ながら現在の所吾が台湾茶業の生產、販賣の組織の上より將又品質の點から之に打ち勝つだけの自信を持てない、若しありとするならば夫れは過ぎ將來のことでならうか。

以上包種、烏龍、紅茶の國際市場に於ける地位と云ふことを考へて見ると矢張り包種は本島茶として永き歷史を持つだけに製品に於て自信があると同時に市場が洋國の勢力範圍であるし、又烏龍茶は特色があつて他國の眞似の出來ない味を持つ茶として米國民の嗜好に投じて居るのであるから共に他國產茶との競爭も避け得られるし又國際狀勢の如何に依つて不安を來す憂れも少いが、紅茶に至つては前に陳べた樣に其品質に於て又消費市場の關係に於て決して有利な條件が具はつて居るとは云へないのである。故に將來本島茶業は紅茶中心主義で進むことを避け、包種、烏龍茶を中心として其の改良發達を圖ると共に、他面紅茶の品質の向上販路の擴張に努むる事が肝要であると考へるものである。

今や我國は東洋永遠の平和を確立する為め對支膺懲の軍を進め皇軍の忠勇義烈なる奮戰は連戰連勝時に國民政府の沒落は直にせしめむとしつつあるが、蔣政權の沒落は直に東洋永遠の平和を來すものではない、即ち國民政府をして今日の事變に驅り立てた所の背後の敵を東洋の天地から驅逐する事が最後の目的である。之が為めには何是非長期戰を覺悟せなければならないと同時に、之に堪へ得るだけの國力を培養することが、吾々銃後國民に課せられた義務である。

吾々茶業者は茲に業者と云はず相携へて、此際台湾茶の品質の改良生產の增加販路の擴張等茶業の進展に一層の力を致し、戰時體制下の國民經濟の對外為替の自用保持といふ國家的大使命達成に、各位と協力致度いと存ずるものである。

お風呂用に　最上の無煙炭

飛ぶやうに賣れる

台北市の各家庭では、コークスか又はガラか木炭をお風呂の燃料として使用してゐるが、お風呂用の燃料としてコークスやガラは勿論よいものである、それは外でもない無煙炭である。この無煙炭は基隆港下の武丹坑から出るもので生ではあるが、煙も出ない、澄んで字の如く少しの煙も出ない、のみならず火力が强く火のもちも頗るよいのである、ただお風呂を焚く場合コークスやガラだと少々のタキ附けがあれば濟むが、この無煙炭を使ふにはコークスやガラの時の倍位のタキ附が必要であるといふ丈けで燃え附いた後は火力はコークスやガラの二倍位もあり、火もちが頗るよく、夏分であれば一度タケば充分で一夜中火の消える時がなく、從つていつ何時でもお風呂に入ることが出來るといふ特長がある。しかも一旦タキ附た後は火箸でツツイたり又は後からタキたすといふ面倒がない、一度タキさへすれば就寢までも火がもつてゐるといふ手の要らない主婦にとつては此の上もないよい燃料であるのでお風呂用としては誂へ向きの燃料で

最近、この無煙炭の特長を知つた家庭でお風呂用としては此上もない良い燃料として使つてゐるさうである。値段は百斤一円七、八十錢で市內の薪炭商または木炭商に注文すれば何處でも直ちに配達するし若し右の商人の所に持合せがない場合は頂雙溪炭礦の万華貯炭場（電話六五二七番）へ注文すれば即刻配達するさうである。台北市內各家庭の奧樣にお勸めいたします。一度タイたら一晩中お風呂のさめる事のない無煙炭をお使ひになることを、御主人が何時に歸宅になられてもお風呂が冷えてゐて更に火をタキ附けねばならぬといふ面倒もない、こんな良いお風呂用の燃料は外にありません、火力も非常に强く値段も百斤で一円七八十錢といふ安價な時局向の燃料です。

東洋鐵工所で　日本刀を製作

近く工場も完成

台北市大龍峒町九五にある東洋鐵工株式會社は時局柄各方面から各種の註文が殺到して大多忙を極めてゐることは嘗ても本欄に紹介したところであるが、同社は現在の狀勢と本島に於る今後の鐵工業の發展に着目して今回川端町に在つた中山鍛化工業所を買收して現在の同社事務所の裏手に新たに鍛化工場を建設して全島の各製糖會社で使用する產業機械用のナイフを製造すると同時に島內の各製茶並に一般家庭で使用する凡ての刃物をも製造することになつたが、その製法は獨得のもので軟鋼材料を特殊鍛化し以て刃物用高級材料の代用品を製作する段取で諸般の手配を進めてゐるが先般此の鍛化工場で軟鋼材料を特殊鍛化して日本刀を試作したところ豫期以上のものが出來たので過般台北市で開催した公會堂に於る商工展に出品して所近大家の鑑賞に供し好評を博した由でいよいよ工場の完成後は此の日本刀をも製作して世に問ふべく計畫をすすめてゐる由である（寫眞は同工場の一部）

關東神宮を創設

社格は官幣大社

【東京一日發同盟】畏き邊りでは今回關東州旅順市に關東神宮（祭神天照大神、明治天皇）を創立し社格を官幣大社に列せられる旨仰出され一日内閣告示をもつて發表された

敬神奉公の精神を涵養し

非常時局を打破

近衛首相謹話

【東京一日發同盟】近衛首相謹話 今回畏き邊りにおかせられましては本日をもつて 天照大神 明治天皇奉祀の神社を關東州旅順市に創立御社號を關東神宮とし御社格を官幣大社に列せられる旨仰出されました凡そ國土を拓き民をして安からしめ忠君愛國の實を擧げんとするには神靈の加護と民心の歸嚮するところがなければなりません政府は夙に皇統の始祖にお在します天照大神と明德弘業宏大にお在しましわが同胞の大陸發展の道を拓き給へる 明治天皇とを關東州の地に奉祀し永へに報本反始の誠を竭し以て御神德を千秋に顯揚し奉らんと冀つてゐたのでありましたが此度諸般の準備が整ひましたので御裁可を仰いだ次第であります朝野能く敬虔を奉體し益々敬神奉公の精神を涵養し以てこの非常時局を打破するの覺悟がなければならないと信ずるのであります

大衆から嫌はれたス・フに凱歌揚る

染織法の改良から一層强靱

外國への見本も好評

【東京一日發本社特電】戰時經濟の脚光を浴びて登場したステープル・ファイバーの改善研究の爲め商工省では三十一日から四日間に亙つて全國染色關係技術官會議を招集、最初のス・フ大會議を開いてゐるが此會議での報告發表に依り國民大衆の支持を失つた從來のス・フが一ケ年で見事に改善された事が明かにされた之迄染料は鮮明色のもので而も日光に褪せ易く洗濯で色が變る直接染料謂ゆる鹽基性染料と呼ばれるものであつたが此の缺陷は鋭質が向上して堅牢となつた結果强い染料即ちカプトール硫化染料などに依つて染織される事となり此の强い染料でも繊維が弱くならぬと云はれ又從來は繊維が著しく水に弱い事縮む事などの缺點もあつたが之も技術の向上に依り殆ど防止し得るに至つた綿の質も今迄一米に付き二千回かやつとだつた綿が服地などは三千回迄出來る事になり銘柄は數等の度を加へる事になつた、斯うした缺點の改良に伴ひス・フ嫌ひな織物屋にも歡迎される傾向が現れ一方外國へ送つた見本の好評注文とに依つて日本の國策ス・フ應用製品の飛躍が約束されるに至つた此のス・フ會議では斯うした改良向上に鑑み更に一層の完璧を期すべく全國各試驗場を擧げて染色方法に就て研究一方經濟使用の組織りの研究に亘る地方指導機關の指導方針を決定確立しようと云ふのである

銃後の赤誠獻金

海軍武官室への五月總計

一萬一千二百五十餘圓

銃後島民赤誠の現れとして五月中海軍武官室で取扱つた國防獻金は八千三百八十四圓四十四錢、恤兵金二千八百七十二圓七十五錢の多額に達した、そのなかには高砂族の獻金や海軍記念日に當つての獻金小公學校兒童の愛用品代からの獻金等涙ぐましいものが含まれてゐる、主なる獻金者の氏名は左の通りである

國防獻金 三〇〇（北署第二班十一組）一〇〇（臺北行商自治組合）一,〇〇〇（樹林信用組合組合員外三名）一〇〇（劉瑞生）五〇〇（田中商事會社）五六二・一八（國民精神總動員新竹支部）一〇〇（西門市場獻肉商）一〇〇（八塊信用組合）五,〇〇〇（坂本素魯哉）

恤兵獻金 五〇〇（臺中州自動車協會）四〇〇（中壢郡小公學校職員兒童）一〇〇（大野組詰所一同）一〇〇（松原明）二六〇（山田商店）二六・三〇（祭祀公業代表張福堂）

義宮樣五ケ月振りに宮城御歸還

御四歳のお可愛ざかりであらせられる義宮樣には三十一日午前十一時十八分東京驛御着車五ヶ月振りに宮城に御歸還あらせられた（御寫眞は東京驛にて謹寫）

あすは基隆神社の大祭

【基隆電話】基隆神社大祭の六月三日が近づいた當日は午前九時より藤田知事幣帛供進使として參向の上時局柄でもありより一層嚴粛に擧式の豫定であるが本年は既報の通り名物の御神幸祭は中止される事になつてゐるので一般は何をおいても大祭當日參拜される樣にと當局では希望してゐる、なほ當日及び二日の宵祭は國旗掲揚、獻燈の事、催物は一切なく只打揚花火位の程度であるが各種催物は七月二日の月次祭にミナト祭と併合とり行ふ豫定で近くこれに關して氏子總代會を開催する由である なほ四日は午前十時より入船町鄕土館横記念碑前において北白川宮能久親王殿下御遺跡地祭典を執行する事になつてゐる

白衣の勇士

きのふ午後臺北に凱旋

〇〇部隊藥師寺伍長以下〇〇名の白衣の勇士は一日午後二時五十五分〇台北着列車で晴れの凱旋して來た、驛ホームには古莊軍司令官、田中參謀長、森岡長官、一見警務、山縣內務、島田文敎の各局長、三田市尹、大谷總長等軍官民多數出迎へ勇士代表の歸還報告、軍司令官及び長官の挨拶、勇士代表の謝辭の後勇士一同は驛前に出で鄕軍その他各種團體の出迎への中を陸軍病院へ向つた（寫眞上から白衣の勇士凱旋と出迎へた將軍と青年團員）

小型の戎克船で太平洋を横斷

日米夫妻が壯擧決行

【横濱一日發同盟】僅か八トンの戎克で太平洋を横斷しようといふ獵奇的な戎克ハンメル號が一日朝上海からの第一航程を終へ横濱に這入つて來た、この獵奇的な旅行者は加州ロサンゼルス市の開業醫ピーターソン氏（三七）夫人は新潟縣出身の吉原タメ（三）さんの日米夫婦と乘組員白系露人のテルミノフ氏（三）同エルモライフ氏（三）の四名、船はナチス旗を掲げてゐるのでまさに日、獨、米、白露の國籍のカクテルである、一行は横濱で約一ケ月間艤装を整へ歴史的壯擧八トン戎克太平洋横斷を開始するが大圓コースに乘つて三ケ月もあれば米國に着くだらうと語つてゐる尙四、五年前米國のシンゾー老人が十二トンの補助機關附ヨットスタージエー二世號で太平洋を六十日ばかりで横斷した記錄があるがこの戎克は全く風任せ運任せの横斷で成功すればまさに世界記錄を破るわけである

二勇士あす無言の凱旋

江南の戰地で赫々たる武勳を樹て一死報國護國の華と散つた〇〇部隊の鳥越道則歩兵伍長と陸軍軍屬陳火塗の遺骨は三日午後二時五十分と午後四時台北驛着にて夫々無言の凱旋をする

日赤愛婦の巡回診療

三日から新竹州下

日赤台灣支部、愛婦台灣本部合同の巡回診療は毎年全島に亙り醫療機關の乏しい地方を選んで行はれ多大の好評を博してゐるが本年も新竹州下を最初に來る三日から左記日程に依り實施される事になつた派遣員は赤十字病院の醫學博士[illegible]醫師、書記林田幸次郎の兩氏である

六月三日桃園郡大園庄△四日桃園郡八塊庄△五日中壢郡新屋庄△六日大溪郡龍潭庄△七日新竹郡紅毛庄△八日新竹郡香山庄△九日竹東郡北埔庄△十日竹南郡竹南庄△十一日竹南郡造橋庄△十二日苗栗郡頭屋庄△十三日苗栗郡三叉庄△十四日大湖郡大湖庄

帝都で臺灣の夕

ＪＯＡＫから全國へ中繼放送

十七日の始政記念日に

十七日の第四十三回始政記念日に際し帝都に於て台灣を宣傳するため台灣文化普及會と財界の日本社共同主催にて同日午後五時から日比谷公會堂で「台灣の夕」を開催する由、當日のプログラムは樺本誠一氏の挨拶、大谷拓相、阿部大將の講演、映畫（時局下の台灣及び南支を扼す者臺灣）獨唱（小林千代子）新日本音樂一瑞行の歌ー春の海（吉田晴風、宮城道雄、林岡發惠万督、吉田恭子、乾星紀子）講談（大島伯鶴）歌謡曲（音丸）舞踊（市村家橘）なほＡＫでは同日午後六時二十五分から全國に中繼放送するとのことである

藤重部隊での告別式

九日午前八時半に執行

來る六月九日九時より執行豫定の藤重部隊に於ける告別式は炎暑の折柄同日午前八時三十分より擧行することに變更した

蘭封敵陣既に崩れ

鄭州も浮足立つ

風前の漢口防衛第一線

蔣介石の愛國無謀は遂に現實となつて、漢口防衛の第一線たる鄭州陣地の一角蘭封は二十四日我が安田快速部隊によつて占領された、徐州作戰開始以來、凡ゆる悲鳴が徐州へ！徐州へ！と向つてゐる時五月十二日突如として敢行された我が大黄河敵前渡河の奇襲的戰法は確かに蔣介石の意表に出たものであつて、徐州の敵に大動搖を與へると共に、鄭州、開封、蘭封を繋ぐ漢口防衛の第一線に對し決定的な脅威を與へたものであつた、而もその陣地を蔣介石が如何に重要視してゐたかは[illegible]の[illegible]守備隊が從來と全く異つた意味の堅陣が敷かれてゐたことでも判るのである

即ち 隴海線に於ける徐州の如き重要作戰陣地に於いてさへその守備隊地には李宗仁の廣西軍を中心とする等、從來凡ゆる戰鬪に於ては傍系軍が我攻撃の矢面に立つたに反し今回に同城附近を守備する約七ケ師の敵軍は第八十八師及び第八十七師が主力となり、而もこれら軍隊は何れも[illegible]と云はれ、完全な裝備と訓練とを持つ支那軍中でも最精鋭を誇る蔣介石の[illegible]一部である、從つてその[illegible]として今をときめく孫元良、王敬久の將領心の將が之に當つて居ることは今回の開封戰を特徴づけると共にこれによつて蔣介石が開封を如何に重要視してゐるかを物語つてゐる

斯る 蔣介石の努力にも拘らず開封に[illegible]が同地を去ること遠か目睫に迫り[illegible]黄河を[illegible]らずにして陥落したのであるから蔣介石の敗[illegible]拔く可からざる[illegible]以てその[illegible]しつつあるものと見られる、さ[illegible]問題となる

先づ 開封であるが、ここは鄭州を去ること百十八キロ、徐州からは二百二十四キロの隴海線上の一要衝であると共に歸德から黄河の渡河點たる陳留口までは十數キロを隔つるに過ぎない、かかる水陸交通の衝に當りながら城壁は東西二支里、南北二支里、周圍僅に七支里と言ふ小城壁に圍まれたる小都邑で人口も漸く六千内外に過ぎない、この地一帶は黄河の河床よりも低く大低地帶をなしてゐるがその南方は無數の河川が縱横に流れて居るため戰略的には極めて重要性を持つもので蔣介石が此地の防衛に部下の最精鋭を中心として更に五六個師を配置した理由も首肯し得るのである

開封 は河南省の首府である[illegible]時代の[illegible]宋に至ここに[illegible]したけあつてその[illegible]なものである、これは一面[illegible]一帶が黄河の[illegible]として土[illegible]稍し、黄河の河床よりも十尺も低く前述の開封一帶と共にしばしば黄河の氾濫に見舞はれ、有史以來既に十五回に亙る大洪水に際會してゐるため、かかる水害に對する防壁としても重大な役割を持つてゐるものではあるが、然し對皇軍戰にこれを利用する場合にはそれは防禦として絶大な偉力を發揮するであらう、かかる水害のほか開封は前後六回の大火と外敵と匪賊の襲撃による大掠奪、大殺戮の難を蒙つたこと十一回といふ支那都邑史上に於ても稀に見る大災害を受けてゐるのであるが、その割合に人口は減せず現在でも二十万河南省唯一の繁華を保つてゐる

然し 流石に數千年來の古都だけに城外の郊原に散在する金部隊で作られたと言ふ十二層の塔の外、同地に名高い[illegible]宋皇帝の宮[illegible]時代の[illegible]金の汴京としての昔を偲ばしめるのもこの土地の[illegible]あつて、省政府の外[illegible]ここに集つてゐる[illegible]又この北方二哩にして黄河に達することが出來る、附近は黄河の流した黄土の堆積で地味は豐饒とは言へないが、綿織物の中心地と共に且つ隴海線一塊の所在地として知られてゐる

鄭州 は京漢線と隴海線の交叉點として津浦に於ける徐州とし に隴海線に於ける二大要衝である、ここより京漢線によつて北上すること十一哩餘にして榮陽縣に達するが、ここはすぐ眼下に黄河の滔滔たる流れを見下し得て全長二哩に達する京漢線の黄河大鐵橋はここから架設されてゐる、ここも支那古城の常として周圍約一里の城壁に圍らされてはゐるが、それは大した堅城とは言へず、京漢、隴海兩停車場とも何れも西門外にあるが、この地帶が鄭州の中心地をなし、人口は一万六七千人を察し得及隴海の集散地である、以上がこれら二都市の素描であるが、これら單なる都市として觀る時は何れも大して言ふに足らないが、この一線の重要性は全く軍事的[illegible]性にある

蔣は 一九三二年滿洲事變に續く三三年の熱河事變の後を受けて、我が大陸政策に對應す可き最後的抵抗線は隴海線なりとし、この一線に對する防禦線構築は全く狂躁的とも言へるものであつた、然しこの隴海線抵抗線の二大據點が即ち過般陥落した徐州とこの鄭州中心の一線であつたのだ、このうち鄭州防禦ラインは、隴海線を交通路として蘭封、開封、鄭州に至る黄河岸に最も堅固な陣を施したものであつた、若し鄭州にして陥落せんか、そこより蔣介石が最後の牙城とたのむ漢口までは僅かに百哩に過ぎず、而も湖北、河南省境山岳地帶を除く外、概して平原に近く漢口は直ちに重大なる威脅を感ずるといふ地理的諸要素はこの線の防備強化に一層の拍車をかけたものである

去る 二月來黄河北側、河南省北部地區が皇軍の手によつて粛正されるや、蔣介石は直ちに鄭州の[illegible]、間もなく[illegible]長程潛を河南省首席に任命し、鄭州防衛隊を强化して、二十万にも垂んとする一帶配備の兵を統率せしめたのもこの間の理由を語るものと見ることが出來る、然し蔣介石のかかる作戰も今は全く水泡に歸した、六、七ケ年間の歲月と數千万元の巨費を投じた防禦陣も端倪を許さざる皇軍の作戰は見事敵の裏を掻いて突如蘭封附近から、黄河を一氣に渡河、敵對陣の側背を衝いたのであつた

如何 に精鋭な皇軍と雖も眞正面から向つたならば、堅固の如き大軍を前にして到底かかる短時日にて之を突破する事は困難であつたらう、今や鄭州防衛陣の一角蘭封は崩壞した、鄭州も既に浮足立つたとも傳へられてゐる、而も古來所謂中原の鹿を射るの言の如く今や皇軍文字通り中原に鹿を逐せんとしてゐる、かくて抗日の迷夢に呻吟する蔣政權は徒らに斷末魔の喘ぎを深めつつ あるのである

鷄卵の雌雄鑑別法

日本人專賣の神技

歐米各國から張引り凧

【ロンドン一日發本社特電】日本人のみが持つ獨得な技術を英國議會が「他國人が絶對眞似し得ざるもの」と證明した卵を透しただけでその雌雄をピタリと當てる例の鑑別法は日本人專賣の神技で歐米人が如何に苦勞しても足許にも寄りつけず高給をもつて招聘された多數の日本人がアメリカにヨーロッパに引張り凧だ、之が最近英國下院で民族問題になつた日本人の鑑別技師を高給で招聘するのは勞働政策上怪しからぬあんな事が英國人に出來ぬ譯はあるまいと保守黨の或る議員から强硬な質問が飛んだ、之に對しブラウン勞働相曰く遺憾ながら英國の鑑別技師で實用に供し得るものは極めて少い一九三六年に鑑別技師試驗をやつて見たが英國人でこの試驗に合格したものは一名もなかつた優秀な日本技師の雇傭は眞に已むを得ない事である

臺北驛の竣工

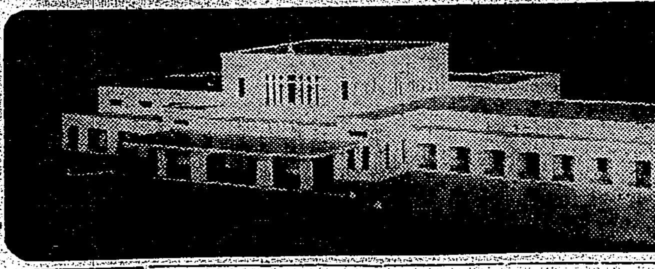
明後年二月

豪壯でスマートな建築

島都の表玄關としてはあまりにも恥しい存在であつた舊台北本驛は去る二月から嚴重な板圍ひの中に新建築工事に着手し既に舊建物は跡方もなく取りこぼされ新らしい建物の基礎工事が着々として進められてゐるが昭和十五年二月頃に寫眞の模型の樣な豪壯にして且つスマートな新驛が竣工、名實共に臺灣第一の大驛としてデヴューする事になつてゐる、尙ほ同驛は

驛本屋　三十九万六千七百円
ホーム上家　四万五千九百円
驛事務室　二万七千六百四十円

等總計六十一万二千二百餘円の巨費を投じ科學日本の粹を傾けて設計された近世式大建築で鐵骨鐵筋コンクリート造りの强靱なもので驛本家は三千九百廿六坪の廣大なもので出札廣間、一、二等待合室、三等待合室、改札廣間、食堂、特別室等凡て乘客の利便を考慮に入れて造られる由である、尙驛事務室は六百廿坪、ホーム上家は二千八百二十八坪で何れも完備した設備を施す事になつてゐる（寫眞は蠟で造られた臺北驛の模型）



基隆商工會議所

議員選擧の打合

【基隆電話】正式に創立認可をうけた基隆商工會議所では一日午後一時より市役所三階會議室にて發起人會を開催、選擧其他の創立事務について打合せを行つたが差し當つて來る九日午後二時より選擧の日取決定及び右選擧に關する諸取締り狀況聽取をなす爲め警察當局者と膝を交へて座談會を開催する事となつた、なほ選擧は七月に入ると

ワン公の惡戲

五百圓紛失したが元の主へ

【基隆電話】三十一日午後基隆市濱町林業クラブに於て明比商店社員某氏が現金五百円を紛失、大騒ぎとなり折よく通り合せた水上署中野刑事が搜査したところ某氏が落した現金は隣家の飲食店千代の家方飼犬君がいい玩具だとばかり海岸にくはへ去りそのままおきすてた事判明、現金は附近の中學生が拾つて屆け出たので無事落主の手にかへつたが犬君は澄しい顔、とんだ惡戲の一場面であつた

河童連が殺到

南寮ケ濱賑ふ

【新竹電話】新竹南寮ケ濱海水浴場開場式は一日午前十一時より赤堀知事以下關係者多數參列の下に擧行正午終了したが恰好の暑さに早速海に飛び込む者もあり午後二時からは開場し新竹市近郊の河童連が殺到して大賑であつた

殺傷犯人の片割れ猫自殺

【基隆電話】既報三十一日午後大正町三井貯炭場に於て三人がかりで李榮（三七）に傷害を加へたる犯人については基隆署で搜査中のところ同夜その中の一人たる同地一六吳水成（三）を檢擧留置せしところ彼は檢擧前自殺の覺悟で猫いらずを嚥下留置後苦悶し警察側でもびつくりし手當を加へたるも及ばず遂に留置場内に於て死亡した、よつて同署では一日午後署内に於て念の爲め同人の死體を解剖に附したがこれによつて同傷害事件の謎は益々深められた譯となつたので刑事係では目下全力を擧げて殘餘二名の搜查中である

蓬萊丸船員から獻金

【基隆電話】去る二十八日基隆出港の商船蓬萊丸事務部員一同は安穩なる航海が出來るのも我が無敵海軍のおかげであると一同二十七円を醵金、海軍記念日を祝す意味をこめて出港に際し基隆憲兵分隊經由海軍將兵慰問費として獻金した

賓乾奬勵懇談會

【新竹電話】本年度一期作の收穫も近づいたので新竹市では二日午前九時より市役所會議室に市内在住の地主一百名（半甲歩以上の所有者）を招き賓乾奬勵及び小作契約に關する二件に付き懇談會を開催する

趣味登山會の懇談會 趣味登山會では延期を重ねてゐた懇談會を三日午後七時半から臺北市明石町の國防義會會館で改めて開催するが同夜は帝大醫學部教授富田博士の「保健登山」と題する講演の外、レコードによるシャム音樂があるので一般の來聽を歡迎する由

【けふの天氣】

△臺北地方　南西の和風　晴後驟雨
△北部地方　南西の和風　晴後驟雨
昨日の氣溫
最高　三五・〇（午後六時）
最低　二四・一（午前六時）
（臺北測候所發表）

今週間こそ御家族週間として
絶對に見逃せぬ四大豪華版‥‥
臺灣總督府
臨時情報部推薦
1 曉光（シー・コワン）
2 國防と資源
3 大都超特作 女學生と兵隊さん
4 京都超特大作 小學生新聞連載 明月蛤御門
大衆席 四〇錢
六月二日 堂々封切
タイゲキ

臺北春競馬
四日（土曜）
五日（日曜）
勝馬投票券 貳円
最高配當 貳拾円
場所 臺北市川端町常設競馬場
主催 臺北州畜産組合聯合會

資本減少公告
當會社ハ昭和十三年五月三十一日ノ臨時株主總會ニ於テ資本金貳拾萬圓ヲ拾萬圓ニ減少ノ決議致候ニ付キ異議アル債權者ハ來ル七月三十一日迄ニ御申出有之度商法ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十三年六月一日
臺北市大和町四丁目八番地
臺北工業株式會社

防毒面
陸軍御檢查濟
昭和化工製
防毒服 定價二四・〇〇
直結式防毒面 定價 甲八・二五 乙六・七五
檢知器一式 試臭管
スポイト
ヤスリ
隔離式防毒面 定價 甲一二・三五 乙九・八五
台北市本町・台灣總代理店 竹腰商店 電話五七九八・六五六〇番